臺灣日日新報　夕刊
十月十九日
夕刊定價一部貳錢
編輯兼發行人　佐々木　憲
臺北市榮町四丁目卅番地
發行所　臺灣日日新報社

アイン印複寫紙　EIN　耐久力絶大

[redacted]

けふ四相會議 大綱を決める
三相會議で意見一致した 修正點と希望條項

【東京十九日發】十八日の三相會議の結果電力統制修正案成り十九日四相會議で遞相の政治的妥協を求めて愈々來議會に提出すべき政府原案の大綱を正式決定する段取となつたが、問題の修正點乃至希望條項に關する三相會議の結論は左の趣旨において民有國營案を採り、具體的實行の上に國有國營の精神を加味した所に政治的興味を有するもので三相間で意見の一致を見た修正乃至希望點は左の如くである

一、日本電力設備會社の設立に當り電力會社に對し一應その既存設備の強制出資を命ずることは遞信原案の儘とす、但し會社の株式の換資を希望するものに就ては別に規定を設けて買上げの途を拓くこと
一、右買上げには電力特別會計の借入金（政府貸金の融通又は公債）及び新會社の借入金（公債）を以て之に當て買上期限は六ケ月、買上限度は新會社の資本總額の一割を目標とすること
一、評價委員會の構成に就ては當業者に危惧の念を與へざるやう特に遞相の考慮を求めること
一、新設備會社の役員選定に當つては既存電力會社の經驗者を尊重し官僚化の弊に陷らぬやう考慮を拂ふこと

解決へ一歩前進 併し反對論をどの程度まで 押へ得るかは疑問

【東京十九日發】電力統制問題は十八日の三相會議で遞信原案に對する修正を決定したので、兎も角一難關を突破して一歩解決の途に前進し今月中には政府案としての成案を見る段取となつたが、三相の修正案は要するに遞信案に對する貴衆兩院の反對意見を考慮し、業者に及ぼす影響を緩和し調節を圖らんとするにあつて、遞信案を原則的に容認したもので今後これが中心に具體化することにならう、而して遞信案たる民有國營に對する反對意見は依然強く殊に永井遞相所屬の民政黨ですら目下特別委員會で檢討を進めてゐるものの容易に進捗を見せず、遞信案の是非は各方面で論議されてゐる微妙の現狀にあり、今後作成さるる具體案が從來の反對論をどの程度迄押へ得るか遞信案を原則として議會に提案される曉には贊否の對立は相當深刻化するであらうと見られてゐる

考慮を拂ふ 遞信當局の見解

【東京十九日發】十八日の三相會議で決定した電力統制修正案に對し遞信當局は如何なる態度を表明するかは豫測を許さないが大體の見解は左の如きものと見られる

實物出資に對しては法律の定むる基準に從ひ公正に評價し一定の配當を補償する株式を交付するのであるから憲法並に法律に依つて保障された臣民の所有權を侵害するものでは全然なく、從つてこの點に關する財界緩和の趣旨に出る修正ならば反對であるが唯國策遂行のため便宜上の政治的處置としては一應の考慮を拂ふに吝かでない

ソ聯大使有田外相に 回答覺書を手交 紛爭處理と國境劃定委員會問題 今週中に具體的折衝

【東京十八日發】駐日ソ聯大使ユレネフ氏は十六日午後四時三十分有田外相を訪問し滿ソ國境にかける國境紛爭處理並に國境劃定の兩委員會設置に關する我が具體案に對するソ聯政府の回答を提示した、右回答は二通の覺書を以て兩委員會に對し夫々ソ聯側對案を提示した模樣であるが同日の會談ではユレネフ大使が依然として國境委員會を國境全線に設置すべきだとの所說を繰返し主張を繰返し述べた爲時間の餘裕なく回答案の內容說明に至らずして會談を終つたので近く再び會談を續行しソ聯側の說明を聽取する事になつた、併しこの會談が終れば愈々東鄕歐亞局長とライヴィット參事官との間に兩國原案につき具體的細目折衝に入り協定案文の調整を急ぐ豫定である

大禮服姿の蔣介石氏
南京に於て擧行された雙十節祝典に參列した大禮服姿の蔣介石氏

東株取引員の 無證賣買を制限
不良取引員を排除のため

【東京十八日發本社特電】東京株式取引所では商工省の慫慂に基き一般取引員の無證賣買を次の如く制限する事になつたが右は取引所改善の一端として注目される即ち東株では去る十五日、商議員會を開き從來一般取引員は身元保證金十五萬圓の中三萬圓を限度として無證賣買（保證金流用）を認めて來たのであるが之を二萬圓內に引下げる事に決定、當局に認可申請の上來十一月より實施する事になつた、商工省が斯く無證賣買の制限を行ふに至つたのは近來不良取引員の輩出により取引所のみならず委託者に與ふる損害も甚大なるものあり委託者保護の建前より取引員自己の賣買を抑制せんとする意向の如く今後此制限額を引下げ更に減額する方針と傳へらる

北支經濟提携の 實行に付き協議 李思浩氏天津に赴く

【北平十八日發同盟】李思浩氏は十八日宋哲元氏と北支經濟開發に關する日支提携の具體的問題を打合せた上午後四時天津に赴いた、十九日田代駐屯軍司令官並に堀內總領事と會見し經濟提携の實際方に就き詳細意見を交換する筈であるが支那側の確報に依ると右會見に於ては

一、津石鐵道建設資金、同材料供給問題
一、龍烟鐵鑛採掘の日支合弁會社設立及び同資金問題
一、棉花栽培增殖及びこれが方法の具體的取極め
一、日支合弁銀行設立問題

等を主要項目として協議する筈である

新舊殖產局長の挨拶

中瀨前殖產局長の離臺挨拶及び田端新局長の新任挨拶は十九日午前九時から殖產局員一同參集のもとに總督府正廳に於て行はれた、一番ケ瀨商務課長は局員一同を代表して之に答辭を述べ今後殖產局長に對しては特に[illegible]の實現を希望した

來月四日頃 赴任する 新交通局總長 泊氏語る

【高知十八日發本社特電】交通局總長に榮轉した泊武治氏は鄕里五段、幡多郡初崎の縁者、知事官邸に訪へば極めて打ち解けて朗かに語つたが其風貌は後任の小林知事と見違ふ程よく似てゐる、同泊氏は在職中當力の縣政、觀光道路の完成、浦戶港の修築等幾多の事業を殘し縣民から非常に惜まれてゐるが臺灣は全然知らないのであるが森岡長官を始め舊知の人や同感の人がゐるから心強く思つてゐる、交通局と云ふ變つた方面の仕事が素人の私に出來るか否や頗る懸念してゐるが皆さんの協力で任を全うしたい、子供の學校關係から一旦二十五日頃上京來月四日の高千穗丸にて赴任したい心算である、スポーツはなんでもやるか宣傳されて困つてゐる、小林新知事とは瓜二つと云はれ東京ではよく『おい』と肩を叩かれた事があるのみならず暫く話してゐると僕でなくどうも小林君に對する話らしいと云ふナンセンスもあるよ、併し二人で寫眞を取つて見るとそれ程でもないがね

因に氏の家族は中學五年の長男博君を頭に一男三女がある

來る人去る人

△新內務局長山縣三郎氏は二十九日宇都宮發、途中福岡に立寄り來月二日門司出帆、五日着任
△前內務局長小濱淨鑛氏は二十一日の大和丸で離臺
△新臺北州知事藤田傊治郎氏は二十二日午後二時五十六分の列車で赴任
△新臺南州知事川村直岡氏は二十一日午前九時五分臺北驛發赴任
△赤堀新竹州知事は二十日朝一先づ赴任、增田前知事との間に事務引繼ぎを了し即日歸北、二十四日午前九時五分臺北驛發の急行にて家族同伴改めて赴任する由

亞國領事館 神戶に新設

【橫濱十九日發】最近日亞兩國貿易關係が密接を加へ來たのでアルゼンチンでは今回神戶に領事館を新設することとなり初代領事を命ぜられたエンリケ・モス氏は十九日朝橫濱入港のサントス丸で來朝した

豫想を許さぬ 川越、張四次會談 水入らずで意見交換

【南京十八日發同盟】衆望の川越、張群日支交涉第四次會談は愈々十九日午後外交部に於いて擧行される事に決定した、右は川越、蔣會見で決定せる大綱に基づく川越大使の請訓に對する我が回訓到着と杭州會議の結果決定した支那側の對策に依り具體的折衝を行ふ第一次正式交涉なので其の成行きは多大の注目を惹いてゐる、右會談においては兩人は陪席を交へず忌憚なき意見の交換を行ひ、日支國交調整の一致點を發見せんと十分なる準備と決意を有してゐるが、兩者の見解に尙相當開きあり、會談如何は全く豫想されぬ、併しながら川越大使は第四次會談の結果如何で來週第五次、六次の會議を行ひ一氣に解決のゴールに突進し都合に依つては蔣介石氏とも第二次會見を行ふべく萬遺漏なき準備を整へてゐる

軍部案に對する 閣內の意向判明
近く三、四相會議を開催

【東京十九日發】[illegible]察した行政機構改革案について廣田首相は各閣僚の意見を聽取同時に同問題については通觀[illegible]決定に際し各閣僚の研究題目としてゐるので各閣僚からの提案を待つてゐる[illegible]を表明[illegible]
[illegible]問題に關[illegible]を尋ね、第[illegible]閣僚、馬場、前田、[illegible]には[illegible]相を加へた四相會議[illegible]に來したき意向に傾いてゐる事に[illegible]
任と無任所相と首相とに依つて一省の廢合を中心とする根本的行政改革を考慮するも可なりとする考へ方に對して最大限度に[illegible]
[illegible]

米の金保有高 百十億弗 新記錄を作る

【ワシントン十五日ジョンソン特派員發】米國大藏省の金保有高は遂に百十億ドルを突破、有史以來の記錄を告げるに至つた、即ち國際金協定の效力を發した去る十三日現在米大藏省の金保有高は百十億二百萬ドルで之を前回の大藏省週報に比すれば三千二百萬ドルの增加、前月に比し一億千五百萬ドルの增加に當り國際金協定實施の際と共に多大の關心を集めてゐる、右に關しモーゲンソー藏相は語る

米大藏省の金保有高が國際金協定實施の前月に一億千五百萬ドルの急增を告げたからと云つて之は協定自體とは何等の關係も無い、之等金塊は協定成立前既に輸送中のものである、尙新協定に基く國際金交換は爲替安定資金の機能の一部と看做されるものであつて爲替安定資金勘定である以上國際的金交換勘定も亦從つて祕密にされる譯である、尤も之等勘定は終局的には大藏省の月報に現れる筈であるが大藏省の月報に於ては金の保有高のみを示し賣却高と買入高の夫々を記載するものではない

その日その日

○何といふ悠長さだ、悠々たる長江の流れの如しだ、大陸人種は確石に齧つてゐる
○蔣介石の『誠意』の有無を探求するより、全支統率の『能力』を確める方が先だらう
○[illegible]問題の遞信省案に[illegible]つた、之を種子とする者、更に第二、第三の案を入れさせんとする者等々、漸く纏る
○この一點に全官界の神經が集めて今か今かと黎明けが待たれてゐる
○砂糖統制の紫友會事件は、ビックリ箱程度のもの、ナンセンス的、地方色も濃い――
○明朗と刷新は如何程かと――
昔から不退の夢を描いて身を滅した者も多い、無智で無學なりしが故に……

人事

▲池邊安雄氏（海軍[illegible]中將、[illegible]カストル拓殖重役）宇野專務と共に十九日蓬萊丸にて歸京
▲松本新太郎氏（キリン麥酒取締役）十九日蓬萊丸にて歸京
▲中村一造氏（臺灣倉庫取締役高雄支店長）十九日來北（吾妻）
▲小出三郎氏（日糖支社[illegible]課長）十八日夜行にて歸社
▲白木原民次氏（內務局長臨時屏東駐在）來北中の所十八日夜行にて屏東へ
▲市辻宮次郎氏　十九日神戶より吉野丸に乘船、二十二日歸臺

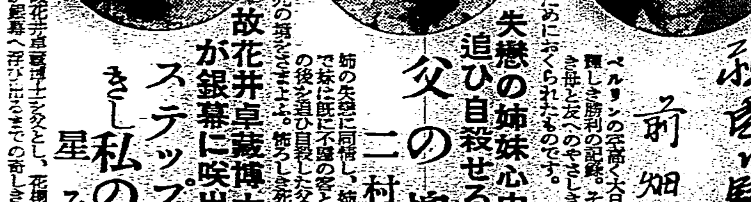
無絃琴

例の吾が[illegible]が新嘉坡に着いたところ、相變らず大變な歡迎振りで、先方からも色々な註文を聽かされたり、皮肉をも言はれたりした[illegible]、其の中で一番痛かつた[illegible]」といふ皮肉だつたとある▲その言分を聽くと、[illegible]は內地に較べて大いに近く[illegible]の[illegible]と思つてゐるが、而も種々な點で非常に不便なのは臺灣である、南[illegible]の航路に[illegible]たのもつい最近の事である、而も[illegible]事は昔より以前と變りがない▲[illegible]
[illegible]言へ、[illegible]に身居るのだ[illegible]、また入る[illegible]餘地はある、ボン神其他に果實も產出はある、[illegible]南洋へ運ばれて來たいのである思議の一つだ▲これといふのも、臺灣と南洋を結び付ける機關が不充分なためだ等々、痛感すべき皮肉や警告が有つたやうで、是等の不便一掃の上でも南洋拓殖の活躍が期待されてゐるとのこと。

愛すべき哉
武田麟太郎　挿繪　富永謙太郎
常さん（七）　22

自分を捨てて行つた男に援助をして貰ひたくないと云ふ芳江の氣持は、渡邊にもよく理解出來た。だが、それはそれとして、一度無職に逢はねばならなかつた。彼女の力になるためには、彼から直接に一切の經緯を聞いて、事情を知つて置く必要があつた。
「――さうですか、おや、[illegible]にはそんな話はしないで置かう、」と云つて、すぐにいい仕事があればいいが、――なるだけ早く見つけるやうに努力はして見ますがね」
「――御迷惑、せうけど、何分よろしく」
芳江は頭をさげた。――彼女は夫から離れることが、失業を意味すると云ふ平凡な事實をしみじみと味はつた。常さんに賴み込みさへすれば、それで萬事がうまく行くものと獨り決めして、あまつたれた氣持で來たけれど、かうした惡い時節だし、さう思ふ通りの働き口が急にあるわけには行かないだらう、もしも常さんの手でどうにもならなかつたら、一時酒場で働くのもやむを得ない、――さうした想ひが彼女をさびしがらせた。悄然て陰影になりかかるのを、やつと押へて
「――[illegible]」
[illegible]
雜誌『風俗』の編輯所のある、內幸町のビルデイングの前までぶらぶら步いて來ると芳江は
「――私、歸りますわ」
と云つた。
「――いいぢやないか、どうせ」
どうせ、歸つても一人ぢやないか、と云ひかけたが、口を噤んだ。
「――ええ、でも」
芳江はその誘ひにちよつと心動いたらしかつた。しかし、また一方、かう云ふ境遇になつたからには、のんきに遊び廻つてもゐられないと苛立たしくなつて來るのだ。――早速、今夜でも自分もあの家から引越しの準備をしよう。一人でゐるには廣すぎるのは決つてゐるし、敷金のなにがしもこの際利用する必要がある、女中のうめには暇をやり、どこか小さな部屋を借りよう、さう云ふ考へもあつた。すると、耳の側で、別れをかなしむうめの聲が聞えて來るやうな氣がした。
「――さう、ぢやまたいらつしやい、待つてます」
渡邊は親切に云つた。
「――お邪魔でせうけど、うるさいほど伺ひますから」
「――それがいいよ」
彼流の云ひ方をして、建物の玄關先で、氣のせゐか妙にしよんぼりした芳江の肩を見送つてゐた。
それから、太い首を二三度振ると、彼はエレベーターで、編輯室へ昇つて行つた。
みんな歸る支度をしてゐた。
「――どう、つきあはない、おごらせるから」
眼がねをかけた婦人記者が、洗面所から戾つて來て、手を拭きながら、横でにやにやしてゐるの[illegible]
[illegible]僕にこれから淺草へ[illegible]

問題の特別記事滿載！
父を引取らざる娘は責めらるべきか？
二十三年間妻子を捨去りし父歸る日　北村まきさ
妻子を捨て、二十三年、殘された妻子が赤貧と病苦の中に生き拔き、母は再婚し、娘もそれぞれ嫁ぎ、やつと一安心したところへ父は老いさらばへて歸つて來た。妻子は今更この名ばかりの父を引取ることは出來ないといふ。父歸る悲劇。
★批判四篇★
老いたる父の問題
平塚らいてう
金子しげり
片山哲
安部磯雄
親たらざる親の場合・父を引取らざる娘は責めらるべきか？
この場合、妻や子は果して老いたる父を引取るべきか否か？これは大きな一つの問題を提起してゐる。右の四氏がそれぞれ社會的な、法律的な、また道德的な立場から嚴正な批判を下してゐられます。日本の家族制度へ投げかけられた一大問題！
婦人公論
十一月號　近日發賣!!
（定價五十錢）
毎號賣切れの、好評に次ぐ好評です。今月もこの他すばらしい記事ぞろひです。今すぐ最寄の書店に御豫約おき下さい。



祖國に歸りて　前畑秀子
ベルリンの空高く大日章旗を翻へした輝しき勝利の記錄。その蔭に力ある亡き母と友へのやさしき心。水泳界引退に當つて特に本誌のためにおくられたものです。
失戀の姉妹心中の後を追ひ自殺せる……父の懊惱　二村四郎
姉の失戀に同情し、姉妹共に毒を呷いで妹は既に不歸の客となつた。この妹の後を追ひ自殺した父の苦しみ。姉は未だ病床にあり、生死の境をさまよふ。怖ろしき死の家の記錄。
故花井卓藏博士の遺兒が銀幕に咲出るまで　ステップに描きし私の半生　星みのる
法曹界の花形たりし故花井卓藏博士を父とし、花柳の巷に生きる人を母とせる若き乙女が銀幕へ飛び出るまでの奇しき半生。

化膿性腫物の豫防と治療に
セナルチン　パスタ
適應症　フルンケル、カルブンケル、面疔、水蟲、耳凅、瘭疽、乳腺炎、中耳炎、凍傷の潰れ、外傷後の化膿、火傷、瘭疽、乳房炎、痔核の皮膚化膿、水疱、化膿疹、蕁麻、潰瘍の凝固、其他皮膚粘膜の總ゆる化膿性疾患
包裝・定價　二八　五〇　一・二〇　五・〇〇
各地藥店に販賣ス
發賣元　大日本製藥株式會社
本店　大阪　道修町
支店　東京・名古屋・臺北

猛烈な暴風雨 沖繩列島を襲ふ
農作、家屋、船舶の被害莫大
湖北丸も宮古沖で難航

【那覇十八日發】十七日夜から沖繩列島に襲來した猛烈な暴風雨は十八日夜に入るや風速三十三米となり豪雨とともに農作、家屋、船舶等に莫大な損害を與へ交通機關も杜絶してゐる、十九日基隆に入港の豫定である近海郵船湖北丸（二、六一〇噸）は二百十六名の客を乘せたまゝ難航をつづけ宮古島沖合を漂流して居る、尚發動機船大安丸は四名乘組のまゝ行方不明となり目下搜査中である

鳥取縣下で烏賊釣船 四十餘隻遭難す
出漁中に突風起り

【鳥取十九日發】十八日午前一時鳥取縣岩美郡東、田後、網代三村の烏賊釣船百九十餘隻が日村沖合に出漁中突風起り九十餘隻（乘組員一千名）は行方不明となつたので直ちに驅逐艦其他發動機船が救援中午後二時頃までに五十餘隻を救助したが殘る四十餘隻は尙不明である、鳥取縣では十九日午後網代警察部に對し軍艦の派遣方を要請した

豪古丸乘組員救助さる ノルウエー船に

【高雄電話】馬來半島トレンガヌ王國より八幡製鐵所への鐵礦九、八〇〇噸を滿載して航海中ルソン島東方の沖合で低氣壓に遭難した大連汽船所有貨物船豪古丸七、一五〇噸は浸水甚しく乘組員五十四名の生命も危險視されてゐたが折よく附近航行中のノルウエー汽船コンコリヤ號に救助され十八日午前九時コンコリヤ號船長の好意によりわざ／＼高雄に寄港、港外で遭難船員を大連汽船出張所員に引渡した後横濱に向つたが遭難船員伊東莊五郎氏外五十三名（中支那人四十二名）は一先づ驛前盆城館に收容され本社よりの指揮を俟つこととなつた

大和丸入港

【基隆電話】郵船大和丸は十七日午後一時半基隆に入港したが知名者は法務局長中村寿治、日本食料工

栗支店長柏木寛、高雄商工會議所重役田中榮、高雄州會議員武田尾良氏商店技師長森博士三宅氏、栗島すみ子さん一座、監督の齋藤寅次郎で加はる文藝栗島狹衣氏等一行七十名で神宮祭の祭日によさはしい賑やかな入港である、埠頭に、プラットホームに、騷にすみ子さんの顔を見ようと集るファンで賑つた

臺北一師が芝山巖で燈籠の奉納式

臺北第一師範學校では昨年開校記念日に臺灣神社、芝山巖に於て除草、清掃の奉仕作業を行つてゐるが今年は恰も同校の創立四十周年に當るので二十日大々的に奉仕をなすと共に引續き午後一時から芝山巖で燈籠一對の奉納式を擧行する由

日下氏臺拓入り

【東京十八日發】今回臺中州知事を辭した日下辰太氏は臺拓理事に就任する事になつた

澎湖の水産係長 疑惑晴れ釋放さる

【馬公十八日發】天下の耳目を聳たしめ人騷がせをなしてゐた澎湖廳珊瑚採取許可を繞つての贈收賄事件として檢舉に擧げられた珊瑚採取業者澎湖廳漁業許可の自白によつて澎湖廳水產係長三田村茂樹技手は永い間留置の上取調べを受け去る日高雄法院支部に許可の件と共に送致され法院檢察官の取調べを受けてゐたが二人とも何等關係なき事が判明十六日夜、田村技手は晴天白日の身となり歸宅したが同技手の此度の疑惑に對し一般では大いに同情してゐる

在鄉軍人副會長更迭

【東京十八日發】帝國在鄉軍人會副會長陸軍中將和田龜治氏は今回辭任し後任には元第二師團長小泉文一中將が就任する事に決定

木材からガソリン 分離抽出に成功
九大西田博士が完成

【福岡十九日發】九大農學部教授西田屹二博士は木材に二十乃至三十パーセントの割合で含まれるリグニンがパルプ製造の工程で水中に溶解し流失されてゐることに着目しこれを分離抽出せんと研究中、パルプ原料を酸で處理する際硫黃を加へリグニンを固形化し沈澱せしむる方法に成功した、此際水に溶け出す木材の醗酵分からはアルコールが取れる見込であるが更に同殘滓は既にリグニン固形化の研究の連續としてリグニンガソリン化の特殊方法が完成しパテントを申請してゐる、西田博士は語る

木材からガソリン抽出は私が先鞭をつけたと信ずる、十二月頃にはこの效果からガソリンの香がプン／＼洩れることでしよう

戎克船を利用し 大掛りな阿片密輸
巧みに全島に賣捌く

【基隆電話】近來にない大掛りな支那阿片密輸入事件が發覺した、基隆署阿片專務山本、吳兩刑事はこの程市内に多量の支那阿片が持込まれてゐるので搜査中背後に大掛りな密輸團がある事を探知活動の結果遂に其全貌を明にした、卽ち支那人林知及會某の兩名其他本島人數名が共同出資、林の所有戎克船金東興號に阿片煙膏七十餘貫三萬餘圓、生阿片十七、八貫一萬圓、計四萬圓を積載去る七月九日厦門から

淡水に 入港、夜陰に乘じ艀船で淡水河を遡航臺北市永樂町の本宅に運び當局の目をくらますため再び新莊の山奧に運んでそこから巧妙な連絡の下に全島各地に賣捌いてゐたものである、仲買人又は運搬員として働いた本島人は何れも檢擧され基隆署で留置中の者十一名、臺北署で八名、淡水郡警察課でも四、五名あり其の外主なる關係者だけでも百名を突破するだらうと云はれてゐるが

主魁た る支那人二名は目下搜査中である、尙基隆で發見押收された贓品は煙膏十貫八十二匁、生阿片百二十匁包十四箇であつた

雲泉商會 解散と決定
臺陽鑛業が引繼

【基隆電話】基隆山株式會社雲泉商會は顏家一族の手により大正七年物品販賣、代理業、鑛山業等の目的を以て設立されたものである

が同年續いて設立された臺陽鑛業株式會社の外廓會社として今日に到つてゐたところ臺陽鑛業も年と共に事業發展し雲泉商會も次第に外廓會社としての意義を失ひつつあるのでこの際雲泉商會を解消し採掘事業單一化の必要が叫ばれ去る一日株式總會に兩社の重役會が開かれ、具體案を決定、愈々來る二十七日總會を開催する事となつた、兩社とも重役は社長顏國年氏をはじめとして顏觸れは殆ど同じなので、仕事の上には何の支障もなく雲泉側從業員も全部臺陽側に引繼がれる事になつてゐる、なほ雲泉商會は臺陽鑛業の株式を所有してゐるのでこれは解散と共に臺

喜びの金子和代さん

世界再認識の食糧を完成した我が無敵水上軍に先頭艦艇したが、上野の重寶を乘した部隊の湯川正二君の[illegible]を[illegible]らせて待つてゐる[illegible]入金子西大教授令嬢和代（二〇）さんは近く湯川君と[illegible]式に[illegible]することになつた（寫眞は和代さん）

回、回兩教徒の鬪爭 いよ／＼重大化
死傷五百名を突破し軍隊

【[illegible]】[illegible]ムベイに[illegible]ヒンヅー教徒間回教の[illegible][illegible]惡化し[illegible]

此處にも氣象異變
例を破つた颱風發生數

七月以來太平洋に滯留する高氣壓と南洋方面に發生する熱帶性の低氣壓との二つの氣壓の差の中に育まれて發生した颱風は實に大小取りまぜて二十四回の多きを數へるがそれを月別にすれば

七月六回、八月七回、九月[illegible]回

十月は十八日迄に四回

である、例年の例に徴すれば[illegible]は大てい二つ位であつたのに本シーズンは十八日現在で既に四つの多きを數へ、しかも北方より迫つて來る高氣壓が相當に優勢なのであつたため颱風の進行が阻んで遲々としてはかどらず先に發生したものが未だ南方海上で低迷してゐる所に更に後のものが發生するといふ有樣であつた、十月一日から十八日迄の天氣圖では一、二、三、四、五、六、七、八、[illegible]

赤堀新竹州知事
あすの[illegible]

呂氏の出品は 二點とも撤回か
臺展の假裝作家入選問題

既報臺展東洋畫部呂鐵州氏の作品二點及び故林錦鴻氏の二點の二重入選問題は作家側の作者良心に關する事であり臺展當局も愼重に考究、十九日審查委員會を開催して聲明書を發する事になつてゐるが仄聞する所に依れば同出品は同一人でありながら假裝作家を作つて出品した結果に依るものと推斷されてゐる、何分にも作家側の道德觀念に訴へて將來かゝる假裝作家の名儀で入選の惡弊されること及び臺展道破の權威にも關はるを以て斷乎として呂鐵州氏の出品の「梅花」及「南國の一點は撤回される模樣である、同氏は臺展の入選では一入である、尙[illegible]の出品も撤回されるといはれてゐる

パンの木で入選の柯進君
僅か本年十九歳

[illegible]

西村氏優勝
臺灣ゴルフ倶樂部選手權競技

臺灣ゴルフ倶樂部の本年度選手權競技は三十名の參加者を得て淡水リンクスで擧行、四日の豫選では左の八名をクオリファイし十一日にセミファイナルを行つた結果殘る山林課長西村高兒氏と金子新北部守正氏が殘つたが十八日の36ホール・ファイナル・マッチ・プレーで西村氏、金子氏を5對3で退けて優勝した

村0 西1 ─ 村3 西5 ─ 子2 金3
西石─肥佐　村黑─後々木　中塚─山金　村田─山子

新舊知事、市尹歡送迎會

[illegible]

榮光の櫛は 二ヶ年移植を延す
前田邸内のグラスハウスで みつしり榮養をとる

【東京十八日發本社特電】伯林大會で我が代表軍が血と汗を以て獲十萬觀衆の歡呼と羨望の裡に獲得した榮光の櫛六本は歸國の船中で一同の並々ならぬ苦勞の甲斐あつて帝都に入貢のシンボルとして歸され伯林大會を永久に記念する爲めこれを母校の校庭に或は神宮外苑に適當な地を選らんで移植する筈であつたが氣候や風土の關係上移植しても直ぐ枯れてしまふ恐れがあるので移植方法に就き困惑しきつてゐた前田利爲侯が[illegible]の宥取役を買つて出たので櫛は水上聯盟などではやつと愁眉を開きその厚意に甘える事となつた、この爲め聯盟の前田侯邸からこの程下田聯盟主任が[illegible]監督を訪れ櫛の下見分を行つた所最も結構されてゐた八百米リレーと水泳[illegible]獲得した二本もこれならまだ大丈夫と嬉しい打診、これで六本とも全部前田家のグラスハウスにをさまつて二年間みつちり榮養を採り頑丈な姿となつて移植される

つゝやつたばかりです

臺展入選者懇談會

第十回臺展入選者懇談會は二十日午後六時半より龍口町教育會館に於て東洋畫、西洋畫、彫塑各審査員出席のもとに開催されるが東洋畫入選者は本館に、西洋畫入選者は別館にそれぞれ集合ありたしと尙臺展は二十一日から十一月三日迄華々しく開催されるが二十一日午前中は招待者に限り午後より一般入場である

慶帝第二回戰 廿一日に延期

【東京十九日發】十九日擧行の豫定であつた慶帝第二回戰は降雨の爲め二十一日に延期された、尙明立一回戰は豫定通り二十日午後二時から行はれる

魯迅氏逝く

【上海十九日發同盟】支那現代隨一の文豪魯迅（周樹人）は持病の小兒喘息病惡化し十九日午前五時二十五分上海の自邸で逝去した享年五十六

小原山國境監視所を ソ聯側が不法射擊
計畫的行動として重視

【新京十八日發】去る十五日午前六時三十分頃琿春縣外三キロ小原山國境監視所はソ聯側八十六[illegible]の方面より突如不法射擊を蒙つた幸ひ被害はなかつたが過般來東部國境に於ける不祥事件に引續き又しても西部國境で前の如く不法射擊をあへてせるはソ聯側が何等か意圖する所ある計畫的行動として重視してゐる尙滿洲國外交部當局は十七日午前十時在滿ソ聯總領事に嚴重抗議を提出した

中央大學生が三名 淺間山で遭難
爆發のため一名死亡

【小諸十八日發】二日續きの休日を利用して淺間山登山者が賑ひ十七日朝の茶屋から三十餘名が登山したが前日小爆發があつたので危險を[illegible]發中十七日午前九時二十分又復大爆發した何れも未だ頂上に達しなかつた爲被害はないものと見られてゐたところ登山名簿に署名してない大學生三名が下山しない模樣なので安否を氣遣ひ緊張してゐたところ、同日午後十時頃血ノ池石室附近の森林所より前記大學生三名は當日の爆發で遭難一名は右足を粉碎生命危篤、救援頼むとの報が西原駐在所へ入つたので同駐在所から即刻救援隊を出した右學生は中大生中村外二名で十八日朝一名は山中で死亡した

[illegible]業務者個人に適宜配分される譯であるが今後はこれによつて大いに事務の合理化を圖り金融、營[illegible]に業務に緊密出來ると云ふ[illegible]で一般に注目されてゐる

二十一日の兩日午後六時から臺北市第一世界館で開催される由

武德會で寒稽古發會式

大日本武德會臺灣地方本部では二十八日午後一時から植物園内武德殿で[illegible]神社例祭奉納演武會を開催する

あす南門小學校の運動會

南門小學校の運動會は十七日擧行の豫定であつたが二十日午前八時に延期された

あすの天氣
臺北測候所發表

臺北地方　北東の和風晴
北部　北東の疾風晴一時曇
東部　北の和風晴一時曇
西部　北の疾風晴
南部　北の疾風晴

臺日案內
料金 三 五 七 十 十五 回 回 回 回 回 行 五 七 九 十 [illegible] 圓 圓 圓 ... 錢

書籍　新刊 常用語辭典 定價壹圓 送料八錢 臺北市榮町壹丁目 新高堂書店
新平光 賣店改 松坂書店 臺北市西門町市場前
醫院　X光線新設 內科 兒科 小林醫院 臺北大和町
內地土產　本麻豆の文旦
樂器　オルガンピアノ
寫眞　8ミリ 小型映畫時代來る
新カメラ 續々入荷 特賣 臺北市榮町
現像燒付引伸は スピード仕上 京町一丁目 寫眞機店
植物寫眞 毎月十七日一回會員 熱帶植物寫眞刊行會
二時間 速成寫眞 新設 西門町
紙文房具　エビスヤの萬年筆 ネーム入無料サービス
時計眼鏡　メガネ專門は和田 臺北本町
メガネ專門に日光堂
メガネ專門 金光堂 臺北市表町
山內はメガネ專門
電器機具　電扇の手入と修理
藥種商　活性
料理屋　壽司天ぷら 魚文
生そば 辨金 京町店
洋服　洋服と制帽の御用命は
近江屋洋服店
金融　電話債券 商品券
恩給年金低利融資
雜件　組立式文化卓子椅子
特許商標 辨理士 岸喜鑑
男女子供ベビー ヤガウン 村井商行
コークスと木炭は
平戶の招味噌
軍用大阪 樺山アパート
賀流洋服と古著
ガクブチ特賣
アパート 新榮莊
メイセン專門
白蟻驅除
金網入襖
毛布 五ケ月賦販賣

コロムビア 串本そだち 西岡水朗 詩 古關裕而 曲 音丸
となりの娘 松平晃 豆千代
戀の幌馬車 松平晃
戀のたそがれ 松平晃 伏見信子
博多夜船 音丸

寄席歌 ポリドールレコード
食我兄弟 河崎一郎・上原敏
石童丸 東海林太郎
星影追ふて 河崎一郎
私の日記 澤雅子
上海夜曲 東海林太郎
嘆きの胡弓 澤雅子
トカナントカ言うちやつて 榎本健一・澤雅子
エノケンのダイナ 榎本健一
鳥追山心中 東海林太郎
鴨川千鳥 きみ榮
浮名雛子
霧の中の唄
晴い日曜日 東海林太郎
テキサスの月 毛利照夫
各一枚一圓五十錢

秋蒔き新種子 臺灣種苗公司 臺北市大正町二ノ十八
會葬御禮 御會葬御禮 岡田利通
會葬御禮 松浦新平
會葬御禮 丹羽進

十二月新譜
邦樂
流行歌
洋樂

御殿女中 (76)

邦枝完二作 神保朋世畫

春光 (三)

ゑ姿る流波風に肌を粉す如月の空も、けふは朝から書生なかばのやうに晴れ渡つて、ぽかぽかすれば汗さへ滲むほどの好天氣。溜漲たる水を湛へた隅田川の流れもひたしか鏡の面から湧き出て來るやうな暖かさを見せてゐた。

その朝の十時の鐘が金龍山の鐘樓から鳴り出して間もない時分、両國橋の欄干にもたれて、傍らに放し鳥を賣つてゐる爺さんに話し掛けてゐたのは、前夜鍛冶屋へ忍び込んで、まんまとお眞とその乳母を舌の先きでまるめてしまつた仙吉だつた。

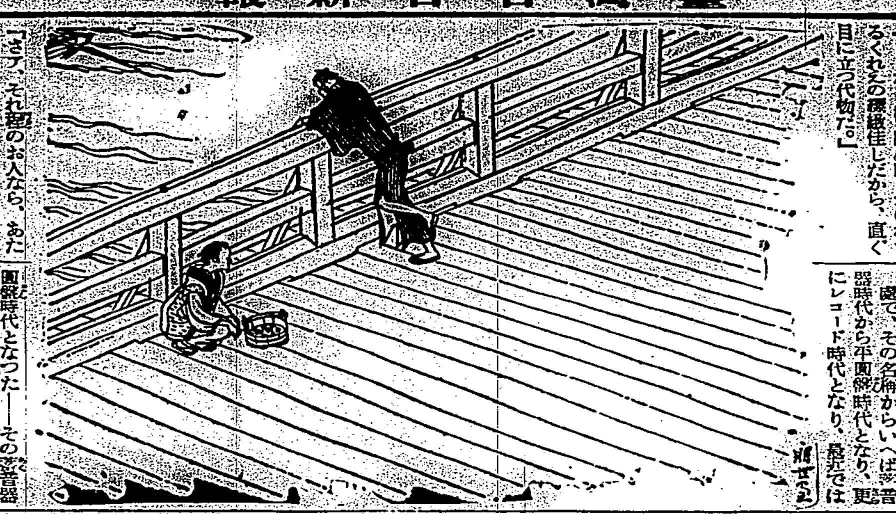
「のう爺さん。」――

「はいはい。」

「おめへ、ここへ綺麗な娘さんが爺やを連れて來たのを見なかつたかい。」

「娘さんと娘さんでござんすツて。」

「さうだ。橘町小町と云はれてるくれえの縹緻佳しだから、直ぐ目に立つ代物だ。」



聞たアかかるめえちやアねえか。」

「からかつちや困るよ。買占めてくれるなんて人に一匹だつて買つてくれた人アないんだからねえ。」

「はツはツはこいつアいけねえ。おめへにまで馬鹿にされたんぢやあ、間尺に合はねえ。――そら來た。一分だぜ。よく見て取りねえよ。」

「あつ、これア一分。――」

「贋物ちやアねえぜ。ちやアんと銀座の極印が打つてある天下の通金だ。」

「こそアどうも親方、堪忍しとくんなさいよ。あたしやまさか本當だたア思はなかつたんだから……」

「下つちや怖えや。見かけはけちな野郎だが、これでも鐵の財布は輕かアねんだよ。おまけにけふは身祝ひだ。一分で足りなきやいくらでも出すぜ。」

「どういたしまして。足りないどころの話ぢやございません。三月分も四月分も稼がしてもらつたやうなもんですよ。――さ、どうか親方、この籠の子を、みんな放してやつとくんなさい。」

「いらねえよ。」

「なんですツて。」

「いらねえつてんだ。籠の子ア川へ放してやりア罪ぶかも知れねえが、おめへの資本がなくなるぢやアねえか。そいつア放してやつたつもりでおめへにやるから、稼ぎねえ。」

「親方、そんなことをしてもらつちやアあたしや濟まないから……」

「なにを云つてるんだ。濟むも濟まねえもありやアしねえよ。せいぜい稼ぎねえ。」

仙吉はさう云ひながら、また縮の袂をちツと見詰めた。

「さア、それ程のお人なら、あたしや今朝ア八時からずつとここにゐたんだし、知れない筈アないんだけれど、まだ通らないと思ひますよ。」

「さうか。ぢやア何かの都合で遅くなつたんだらう。まアいいや。風はなく、天氣アこの通り雨降り暑句で、綺麗の洗濯日和と來てるんだ。ここにかうやつて待つてるとしよう。」

「親方。」

婆さんはニヤリと笑つた。

「何んだ。」

「お前さん朝ツぱらから、ひどくお悴みなんだね。」

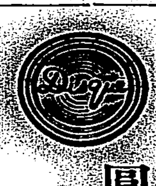
「元談ぢやアいけねえ。楽しみだなんて、そんなわけのものぢやアねえのさ。」

「だつて、それ程綺麗な娘さんを待つてるとなりやア、お楽しみより外にないぢやござんせんか。」

「楽しみよりも苦しみに近え方だ。だが、ここでかうやつて待つてるからにや、ただぢやアゐねえから安心しねえ。籠の子アみんなおれが買占めてやるぜ。」

「何んだつて親方。」

「さうびつくりすることアあるめえ。みんな買占めたところで、百



圓盤界をのぞく (中)
蝋管時代から今日まで 隔世の感に驚く

處で、その名稱からいへば蓄音器時代から平圓盤時代となり、最近では更にレコード時代となり、圓盤時代となつた――その蓄音器時代を今日の圓盤時代から回想するならば全く隔世の感がある。我が國へ蓄音器が渡來したのは、日清戰爭直後、戰勝の機運に依つて醸された薬業勃興の氣勢に煽られ京都に於て開かれた博覧會に、當時の言葉を借りていへば米國理學博士エヂソン發明の名を冠して、最新大發明の蓄音機と物々しく、出品されたのが、その最初であつた――この機械は岩村邑太郎、松尾敬の兩氏が米國に於て實物を見て感嘆の餘り購ひ來つたもので、當時の大金三百二十圓を投出したものである

☆

これは博覧會で大儲けをしたあとで、長崎へ百五十圓で賣られて行つたが、その頃の評判は大したもの、當時の状況を記して見ると蓄音器の音譜は茶筒ほどの蝋管でこれに振動盤器を裝置し竹の針を用ひて音の吹込も、音の再現も出來るといふ式、ラッパはすばらしく大きく、客をして使ふものになると長さ一間、ラッパ先の直徑三尺に及ぶものも少くなかつた。また、これを興行用とする場合には、大勢の人に一度に聞かれたのでは有難味がなくなるのと、料金が多くとれないために、振動器に蛸の足の如く澤山のゴム管の先を客の耳にあてるやうな工合に、一人一本づつ耳にはさんで聞かせたものである

☆

京都の博覧會餘興館で行つた最初のものは、この式で、一回四錢づつ（當時としては相當の高價である、何しろ汁粉が一椀一錢といふ時代であつたから）取りたてて一日に四十圓上り高があつたといふのだから、一日千人の聞き手が現はれたわけである。以てその頃の人氣を推し計ることが出來よう――これが動機となつて、寄席、芝居の餘興、活動寫眞の幕合には客寄せのためになくてならぬ餘興――といふよりも、場合に依つては、これが本藝となつて、平圓盤出現までは大勢力を振つたわけであるがそれについてはこんな話がある

☆

活動の幕合、寄席の餘興として行つたものは、前記の大ラッパ附の機械を卓上に載せ口上よろしくあつて、蝋管と稱する茶筒式の音譜を回轉させるのであるが、その蝋管の表面をけづつて滑面としておいて、逆に吹込みも出來るために、興行地に於ける評判の藝者の音曲などを面前で吹込んでおいて客を驚かしたものである。大抵蝋管は一ダース位持つて歩くのが上等の方で、貧弱なのになると、僅かに三本か四本、同じ唄をくり返して聞かせたりしたものだが、それでもヤンヤの喝采を博したものであつた、また、野天で興行する連中は淺草とか、道頓堀とか京極とか、さういふ盛り場に現はれて例の蛸の足式にゴム管を出し、日覆に大きな――直徑一間もある大風傘を立て――聽取料をとつたものであるが平圓盤出現後の明治四十二、三年頃でも、淺草公園などでは盛んに活躍し、當時一回二錢位で端唄や義太夫などを聞かせたものであつた

馬耳東風
キッスの味

△若し諸君にしてクラーク・ゲーブルがジョン・クローフオードにキッスしてるのに羨望の念に堪へないやうだつたならばハリウッドのキッスが本當はどんなものであるか?

△まあお聽きなさい、スクリーンの上で男優と女優がキッスを愉しんでるやうに見えるといふ事實は彼らが實際はどんなに上手な男優であり、女優であるかを示してゐるに過ぎない――とアン・スーザンはいつてゐる

△彼女にいはせると「キッスは撮影スタヂオではとてもひどいものです、脂の入つた顏料の厭な味がします、キャベツとラードをまぜ合はしたもののやうな味がするのです、この顏料は熱を加へられたバターのやうに融けるのです、特に暑い日などは辛抱出來ないほどです」

演藝
秋を彩る 栗島すみ子一座

驚倒的人氣の裡に榮座で開演したオールファン待望の栗島すみ子一座は開場忽ち超滿員の盛況の裡に淚の喜劇花柳情話、古典な口上、に一齊歡呼の大拍手を贈られてゐたが更に二十日よりは二の替り藝題として左の通り狂言を一新する由にて前日に倍した好評を期待されてゐる

第一、喜劇 モダーン武勇傳 一幕

第二、時代劇 阿蘇の朝霧 一幕

第三、舞踊 娘道成寺 一場

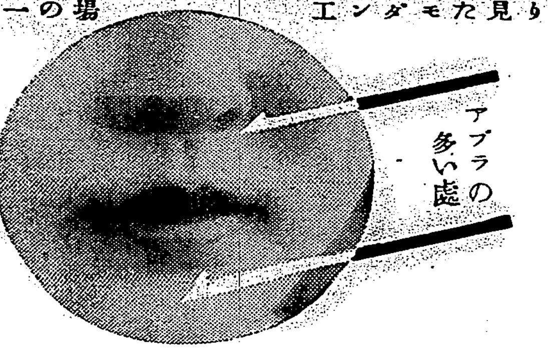
第四、現代劇 [illegible]

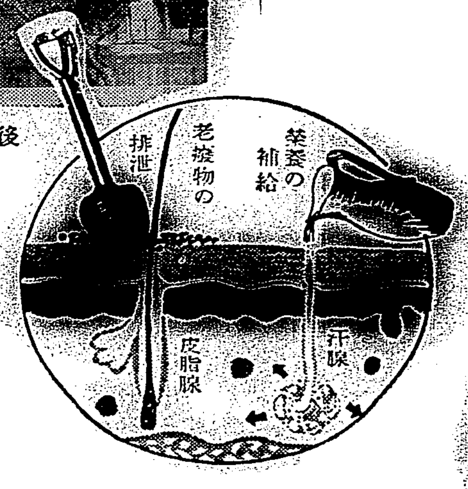
東洋一完備せる
マスター香粧品工場及研究所

マスター正面玄關

後より見たモダン工場の一部

研究室に於ける西澤博士と佐藤藥學士





美容醫學の驚異
二大高貴原料配合

獨乙特許 スキン・ホルモン性劑

世界一流の皮膚專門學者達が擧つて最も活性に富み顯効あると推奬されてゐる皮膚深部滲透の強大なスキン・ホルモン性劑がマスターホームパクト、白粉クリーム、オークルマスターに配合してあります。この「スキン・ホルモン性劑」は表皮深部の粘質層（新しい皮膚面を次から次へ生成する層）は勿論彈力纖維を織り交ぜた眞皮の結締組織（皮膚に彈力を保たせる美容上大切な組織）にまで營養を與へ、皮膚の新陳代謝機能に活動力を與へ彈力性を豐かにしますから特に若返りのお手當をなさる迄もなく、お化粧しながらお肌の老衰を防止します、青春時代の方々は勿論中年の御婦人方に愛好されてゐます。

活性特殊白味劑

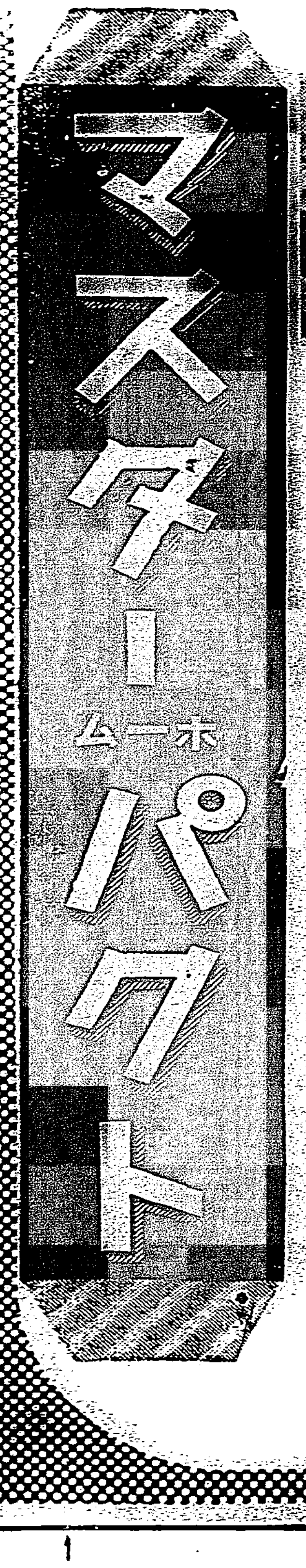
美容醫術界の代表權威の方々が驚異の目を見張りました『小鼻口の圍などの過剩脂肪だけを吸收調節するのは…全く西澤理學博士發見の比類なき活性特殊白味劑の大きな効用だ』と夫に理想的なことは脂肪調節力が繼續的で緩和な作用をするのは、このマスターホームパクトや粉白粉の複合微粒子に活性白味劑をとても、うまく包んで配合してゐるからです……

◆美の主流障害①化粧がアブラじみ易いこと②化粧崩れなど解消して『ホームパクト（家庭用コンパクト）』と粉白粉は今東京美容術界のペットでパクト活性美の効果を讃へられ愛好の中心になつてゐます。

最も進歩した趣味の化粧 二重色化粧法

水の江瀧子

二重色化粧はお顏の上に二つの色を重ねて味を出すのですからとても魅力的です、活性特殊白味劑と紫外線を吸收しない繊秀色素を配合したホームパクトとオークルマスターを使ふお化粧なので惡質な日ヤケを防いで、アブラじんで來ない特徴があるのです先づ顏の汚れを除るのに理想的な粉程度につくられたマスターコールドをつけてマスター一番化粧液か三十番か脱脂綿につけて拭きとります。次にオークルマスターを指先で叩いて整する様にして萬遍なくつけ、目・口・頰の邊間を輕く拭きます、今度はホームパクトのカカオ色を押さへる様に叩いて、ほゝ紅、口紅まゆ墨で仕上げますと立派な二重色化粧が出來ます。



三相會議電力統制 準備來議會提出

四相會議正式決定大綱

東京十九日電。十八日三相會議結果。電力統制修正案成。而於十九日四相會議。正式決定政府原案大綱。以便來議會提出。究其修正點。乃至希望條項。三相會議結論。採民有國營案。具體實行。而後加國有國營之精神。斯有政治的興味。三相之間。意見一致之修正。乃至希望之點如左。

一、當共日本電力設備會社之設立。命對電力會社。以既存設備强制出資之事。仍如遞信原案。

一、但希望會社株式換貨者別設規定收買。

一、以上收買。以電力特別會計之借入金(政府資金融通或公債)。及新會社借入金(公債)當之。收買期限六個月。收買限度以新會社資本總額一割爲目標。

一、評價委員會構成。不使當業者。生出危懼之念。特求遞相考慮。

一、新設備會社役員選定。尊重既存電力會社之經驗者。毋陷於官僚之弊。特加考慮。

一、一定配當補償之株式。凡憲法並法律。所保護臣民之所有權。全然不侵害。如係出於摩擦緩和趣旨之修正。則所反對。惟爲國營遂行計便宜上政治的處置。自當不吝爲考慮。

一、龍煙鐵鑛採掘日華合辦會社設立。及國資金問題。

一、核定棉花栽培增殖。及其具體方法。

一、日華合辦銀行設立問題

遞信電力統制案 反對論如何得抑

來議會論戰當見深刻

東京十九日電。電力統制問題。在十八日三相會議決定修正遞信原案。此一難關。即已突破。更進解決之途。今月中可見政府案成。夫三相修正案。要在考慮貴衆兩院反對遞信案之意見。並緩和當業者所及影響之摩擦。而調節之。但遞信案。因已原則的容認。今後或以此爲中心。謀具體化。然對遞信案民有國營之反對意見。依然强硬。賴母木遞相所屬之民政黨。目下正在特別委員會檢討。亦不易進步。論遞信案之是非。各方面不一。狀呈複雜微妙。今後作成具體案。如何得抑從來之反對論。前途多難。關係法案。提出議會之時。贊否對立。或相當深刻云

日華當局四次會談

兩人披誠交換意見 結果如何或與蔣氏再會

南京十八日電。川越張群兩氏交涉第四次會談。訂十九日午後。開之外交部。是爲照川越蔣氏會見決定大綱。而依川越大使請訓。我回訓已到。及就州會議結果。華方決定對策。第一次正式交涉。即具體的折衝。特惹多大注目。究此會談。不交餘人。只有當事兩人。各自披誠交換意見。務使發見國交調整一致之點。十分決意。十分準備。唯兩人見解。尚有相當懸隔。會談如何全難逆料。然川越大使之意。第四次會議結果如何。來週第五次、六次會談。務欲一氣解決。時或與蔣介石氏。第二次會見。一切經已整備云。

三相修正案 遞信見解

東京十九日電。十八日三相會議。所決電力統制修正案。遞信當局。表示如何態度。不許豫測。大體見解如左。

實物出資。照法律所定基準。公正評價。交附

祕密結社之衆友會

欲藉武力起革命蠢動 乘非常時策畫臺灣復歸民國

昭和九年九月。臺中州大甲郡下及高雄方面。有乘非常時局。畫策以依中華民國援助之下。以武力將臺灣復歸于中華民國之陰謀。幸於事前暴露。此係臺中州大甲郡清水街出身卒業北京大。爲中國々民黨員。而具有中華民國德化縣長之經歷者。即蔡淑悔其人。爲指導者之宗教。外假衆友會之名。而爲祕密結社。云欲由中國要路。調達革命資金。密造銃器彈藥等。爲暴動決行之具體的準備組織工作。重大案情。夙經禁止揭載。于暗中大檢擧。直經二年一箇月之十八日午後十時始見解禁。玆由檢察局發表事件之概要。及檢擧經過。內容概要。據略如左

要路諸人。亦告以有此種計畫。懇請時至。援助軍資金及武器等。以一九三六年之非常時局。爲暴動決行好機。糾合同志。調達革命資金。且由一部同志。約束巨額基金。已受數百圓。殊如曾宗。與被告人許乃翁。同李信。黃世綠等有力同志。爲銃器彈藥密造計畫。其他暴動決行之準備。並暴動決行時之組織等具體的工作奔走中。事件發覺破獲。

以宗教團爲假面具 糾合同志凡數百名

于事件潛行時被發覺

先是臺中州大甲郡清水街清水觀音廟紫雲寺境內。有以賣卜爲業之曾朝宗者。其人于昭和九年十月十四日死亡。曾之民族意識强烈。不滿于臺灣總督統治。于中華民國援助之下。決行暴動。所謂藉武力革命企圖顚覆臺灣總督政治。以排除臺灣之日本帝國統治權。而將臺灣。復歸于中華民國治下。自大正十四五年頃。欲求同志。適于昭和二年十一月中旬間與滯在該寺。從事于佛像彫刻之華人。即被告人陳發森。及陳宗魁兩名。肝膽相照。是年十二月中旬乃組織前示目的之祕密結社衆友會。組織父母會之宗教團體。欲於會員中。物色同志。自昭和三年三四月間使被告人王文。歐水頭。何號菜。于大甲郡沙鹿庄潭子墘。組織潭子墘父母會。被告人曾宜等。于同郡同庄竹林。組織竹林父母會。又被告人曾丁。陳大埔等。于同郡同庄鹿寮及沙鹿。組織鹿寮及沙鹿父母會。而曾宗自與被告蘇泗海。許乃翁等。同于清水街清水。組織清水父母會。各得同志會員十數名。乃至二十餘名。使高雄在住之被告人陳錦華。黃泅。李傳等。于高雄方面。各得同志數十名。於昭和四年末。人數達三百名以上。會清水街清水出身。畢業北京大學經濟科入中國國民黨。具有德化縣長等經歷之被告人蔡淑悔者。亦富于民族意識。以臺灣五百萬島民。呻吟于日本帝國統治下。受搾取厭迫。不忍坐視。乃欲于中國援助之下。敢爲武力革命。謀將臺灣復歸中國。于昭和四年十一月下旬歸台。與曾宗相會。聞悉衆友會之陰謀計畫。自是以來。被告人蔡淑悔。爲衆友會之指導者。對曾宗其他有力同志。而見民族意識之激發方法。同志獲得法。以及暴動決行之必要性。及其時期。[illegible]中著書一册、[illegible]

檢擧同志凡四百餘名

檢察並警察當局。昭和九年九月以來。經數次檢擧。本件被疑者四百二十五名爾來在臺中及高雄兩地。銳意搜查。對其中三百十六名。因思慮淺薄。而無思想的背景。不過爲一時之錯誤。贊同加入。改悛之情狀顯著者。處以起訴猶豫。唯對有力同志活動之左記二十五名。各于臺中及臺南各地方法院合議部豫審中。此次各決定爲有罪。

衆友會事件 首魁略歷

前報衆友會事件。重要被告人中蔡淑悔。曾宗。陳發森。黃泅等之略歷如左

▲蔡淑悔 本籍地及現住所。均在臺中州大甲郡清水街清水百六十四番地。年三十二。大正八年。入學於臺中高等普通學校。同十一年。退學渡華。經由上海清心中學。而入北京大學豫科。大正十四年十一月。共鳴三民主義中國革命思想。欲入黃埔軍事政治學校。然爲身體檢査落第。復歸北京大學。至昭和二年七月。乃畢業該校經濟科。而在北大在校中。已加入爲中國々民黨員。畢業後任該黨福建省黨部組織部幹事。後轉教職於福建省立福清東實業學校。昭和三年十二月。爲福建省德化縣長。翌四年十一月。以病退職歸臺。其謀革命動機。則爲北京大學在學中。加入于中國々民黨時。觀該黨綱領中有「欲謀自國獨立而外。且扶助全世界各弱少民族謀得獨立解放」之一項。深願共鳴。遂懷臺灣民族革命之念。至昭和四年十月。辭退德化縣長。是年十一月許歸臺後。邂逅故友曾宗。偶談及革命陰謀實行。於是鑒于孫文之中國革命運動時。曾利用哥老會。獲得絕大勢力。乃與曾宗協力。籌劃衆友會將以此爲革命運動實勢力以期貫徹初志。爾來爲衆友會指導者活動。

▲曾宗 本籍地及現住所均在臺中州大甲郡清水街清水字西勢二百九十二番地之二。年三十八。公學校畢業後。給在清水街觀音廟紫雲寺境內。賣卜爲業。對于臺灣總督之政治常抱反感。自大正十四、五年頃。爲本島社會運動勃興所刺戟。卽欲以暴力革命。謀得臺灣獨立。並復歸于中國版圖。

▲陳發森 本籍地福建省閩侯縣水關外大滿鄉。當時住在臺中州大甲郡清水街清水字西勢三百三十六番地。年三十一。生於上流家庭。幼時在書房讀書稍長卽襲父業。習彫刻佛像之術。於大正十一年十二月。卽十七歲時。隨其父渡臺。爾來在各地。彫刻佛像。而昭和二年十一月。彫刻清水街紫雲寺之佛像中。與曾宗相識。共鳴其民族的反感。且對曾宗。說明中國革命經緯。並孫文之功業。革命後之國情等。以激發曾之革命意識。昭和二年十二月中旬。隨與曾宗。陳宗魁等一議。組織祕密結社之衆友會。爾來與曾宗。連絡向島人及華人。宣傳衆友會之目的旨趣。獲得同志數十名。努力於實行革命

▲黃泅 本籍地澎湖廳馬公街菜園二百五十八番地當時住在高雄市田町二丁目二十九番地。年五十六乃馬公街油商黃合臨之次男二十八歲時。從事家業此間互七八年間。研究漢文。並學習拳術。後移居臺南州新化街。經營雜貨商。至三十四歲時。商業失敗歸鄉。爾來流落臺灣各地。營商而外。兼授拳術。並行密醫。爲是對于警察之管束。頗懷反感。昭和四年頃。到清水街時偶晤曾宗。受其勸誘。隨卽加入。並在清水街。會集重要同志。協議歸高後之活動方法。爾來努力於組織擴大。並捐募資金也

被告人氏名

又被告人共二十五名。氏名如左。

陳發森。陳宗魁。蔡淑悔。許乃翁。李倍。蘇泗海。曾宜。王木。吳進。何號。王文。曾丁。陳大埔。林文和。許再茂。李傳。黃泅。王楠松。蘇弗。李與順。張神助。陳錦華。蔡玉和。凌丁文。郭瑞。

無智蒙昧 被人煽動

伴野官長談

衆友會事件。警官努力檢擧。厥後搜查亦殊費事。幸得於未然發覺。不致不祥事件發生。檢擧人員多至四百數十名。其大部分乃無智蒙昧之徒。全無思想的背景。因受不良者所煽動。輕擧妄動。惟幹部起訴。大部分起訴猶豫。欲使臺灣獨立。乃不知今日日本之實力所致。其無智之程度。令人可驚。從來屢見勃發之土匪事件。亦皆係被人煽動。而輕擧而妄動者也。

俄滿西部國境

俄又不法射擊 計畫的行動嚴重抗議

新京十八日電。去十五日午前六時三十分。滿洲里郊外三基線。小原山國境監視所。忽自俄方八十六碍方面。突如不法射擊而來。幸不被害。蓋東部國境。既生不祥事件。西部國境。又斯勃發不法射擊。是一計畫的行動。日滿當局。皆爲重視。又滿洲國外交部當局。十七日午前十時。對在滿洲里俄方總領事。嚴重抗議云。

鳥取縣烏賊釣船 九十餘隻遇風不明

五十餘隻獲救餘尚不明

鳥取十九日電。十八日午前一時。鳥取縣岩見郡東田後。網代三村。烏賊釣船百九十餘隻。在村之海面出漁中。突然風起。九十餘隻(乘組員百二十名)。蹤跡不明。監視船隼丸。其他發動機船。急行搜查救助至午後二時頃。救得五十餘隻。餘尚不明。鳥取縣十八日午後。請舞鶴要港部。急派軍艦而往云。

孟買兩教徒鬪爭 死傷五百四十五人

州政廳遂命軍隊出動

孟買十八日電。孟買[illegible]敎徒對回敎徒之鬪爭。其後愈爲暴動。十五日以來。死者四十五人。負傷五百人。又在市內。隨處恣意掠奪行暴。兩種族尖銳分子。十八日朝來。孟買州政廳。十八日午後五時。遂命拉威第二大隊出動。驅十六臺裝甲自動車。急往騷擾現場。又見情勢重大。十八日夜。市內宣布事實上之軍事警備令云。

沖繩暴風雨起 水陸損害莫大

宮古島海面湖北丸漂流

那覇十八日電。去十七夜起。沖繩列島。猛烈暴風雨襲來。入十八夜。風速三十三米。豪雨亦滂沱。農作物家屋。船舶等。損害莫大。交通機關。亦爲杜絕。臺灣航路湖北丸(一六一〇噸)。載客二百十六名。在宮古島海面漂流。發動機船大安丸。四名乘組。蹤跡不明。目下搜查中云。

第三次古米之賣却 必延至新米登場期

既往兩回成績不佳

農林省於去八月間。發表所有米二百萬石之賣換。第一回於八月二十六日。第二回於九月二十六日。各賣却五十萬石。然其成績不佳。第一回實出三十三萬餘石。第二回十萬四千餘石。合計四十三萬八千餘石而已。不過豫定[illegible]

次或於十一月新米登場時行之。蓋賣換意在政府古米更新。兼以調節米價[illegible]

臺展入選者發表

東洋畫新入選八名 西洋畫新入選廿二

第十回臺展。去十八日午前八時。發表入選者。東洋畫四十二點。西洋畫六十五點。無鑑查品。東洋畫八點。西洋畫十二點。東洋畫有臺而新入選者。新竹柯深州。北林華崗。臺北游本顯。李燈培。丸山福太。林氏玉珠。本田日露支。臺中呂鼎仙諸氏計八名。西洋畫有臺南許長貴。桂田公子。石山勝子。臺北根津靜子。村惠雄。佐藤ハマ子。藥科受子。荒木繁一。臺中橫川太郎。同複木研介。臺北宮春陽。高雄渡邊久生。盧春元。臺南石棍輝。臺北大迫乙三郎。野村澄江。矢野信次郎。谷口小子。谷敏男。趙興明。森田能成。中村幸造諸氏。計二十二名。

一人出品二點 用本名及號

[illegible]

決定審後。似欲使之撤回云

圓糯鈍市

內地增收一成

二期圓糯時價。內地似欲採買。但一期糯殘存尚多日關東圓糯全國田糯、皆比年作增收一成。臺灣二期圓糯米。臺中四十六號種早出。故買者躊躇。如現在尚有高價之取組。如及早交付。則勢必不能授受。雖買之亦無妙味。欲觀先物授受狀況然後買之高價取組米。非常可慮。眼前商況無望活潑。嘉杉原鼎務井出氏之內地米況視察報道云。

兩御遺跡 擧落成式

新營郡鄉營庄果毅後及同郡後壁庄安溪寮。北白川宮能久親王殿下之兩御遺跡御舍營所。由各所庄役場改築中。去十八日。果毅後。[illegible]

員郡體育大會詳誌

大會。如既報。于去十七日午前九時。開於員林男子公學校運動庭。是日豐澤員林郡守。兩課長郡下各街庄長各團體長及其他郡民。多數列席。觀覽者近三萬人。參加選手六百六十六名。刻到樂隊當先堂々入場整列後。午前九時半。開始競技。是午後二時半決勝終了。四本之優勝旗。被員林小學常科男子部。員林公學常科女子部。員林公高常科男子部及川中庄團獲得。又五個優勝盃。則歸於永靖壯丁團。同安宅壯丁團陳金竹。二水庄團鄭金誌。合同鳳梨園及社頭公高等科女子團之手云。

出入港船 皆不照豫定

基隆近海風浪

[illegible]華航路香港丸。延期翌日出港。十七日出港之北華航路盛京丸。亦延十九日而豫定入高雄之墨西哥丸及入基隆港之大球丸皆見延期。其他各社貨物客船出入港。不照豫定。按十八朝入基隆港之東海沿岸航路地理丸。途中大難航至夜爲不能入港云。

送別知事

日下臺中州知事退官。不日將離臺中。細井警務部長。緒方法院長。[illegible]

誤毆斃三星庄廖某

兇漢七八名已就捕

前報羅東郡三星庄人廖乞(十八)處。與宜蘭人[illegible]。年二十三。業木匠。去一日往觀紅柴林廟演戲歸途在暗路。被十數名兇漢毆斃。兇漢猶未就捕。[illegible]

彰化

農組監查

彰化郡下各街庄農業組合之業務監査。訂來二十二日起施行。秀水庄農組。十月二十二日起二日間。鹿港街農組。二十六日起二日間。和美庄四二十九日。線西庄同三十日。福興庄十月三十一日。花壇庄十一月[illegible]

國語演習

芬園庄十一月四日。彰化郡下各街庄。主催國語演習會。和美庄十月二十日午前八時。在和美公學校。鹿港街同二十日午後一時半。在頂番婆公學校。線西庄二十一日午後一時。在線西公學校。

嘉義

巡廻映寫

臺南州理蕃課欲與蕃人敎化並徹生思想之普及。訂本二十日起。六日間。對阿里山管內六蕃社。開始巡廻映寫活動寫眞。

秋季清潔

嘉義郡本年秋季大清潔法施行。訂本二十日起。至三十日。凡十一日間。對全郡下四十三派出所。及八庄在所管內施行清掃。雨天順延。

會事

▲嘉義市若葉尋常小學校。校式。十七日午前八時半。開在同校講堂。官紳臨席。一同向宮城遙拜。合唱國歌。中村校長勅語奉讀後。工事報告。畢述式辭。川添市尹訓示。來賓祝辭。式後與旭小學校及幼稚園之兒童。合同運動競技。計二十九也。午後三時閉會。

人事

▲新營郡白河製村商行蘇任氏之長男頂君。此回與鹽水街會計役葉君禮氏令妹芳娥聯婚。去十六日舉行華燭之典。十七日夜在公會堂披露。

▲北斗郡大城吳猶龍氏次男楨祥君。者番由中央瓊芬氏執柯。與大屯郡西屯庄石碑元田中酒類賣捌人廖登珪氏之令媛季森孃締婚。訂來二十六日迎娶。

▲嘉義西洋畫家陳澄波氏。欲觀東京新文展。訂來二十一日附輪內渡。

▲[illegible]神林燈仁氏之四男華[illegible]君之葬儀。訂來二十一日午後一時。在其自宅執行。出葬於福興山麓。華[illegible]夙著鄉望。善東洋畫。師事雪洲氏。本年臺展。三次入選二點。不幸以力作致病。竟於去十一日。起心性腹膜炎身亡。不及見臺展入選之發表。享年僅二十。聞者惜之。

▲新育望族鄭葢氏之如夫人張氏鉋凉。去十六日去世。訂來二十一日午後三時。在自宅。舉告別式。

商況(十九日)

米況

正米市況前場

[illegible]

期米

大阪期米前場

[illegible]

東京期米前場

[illegible]

神戶期米前場

[illegible]

株式

大阪短期前場

[illegible]

東京短期取組喰合

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

東京長期總取組

[illegible]

東京銀行賓株

[illegible]

公債

東京國債

[illegible]

爲替

對外爲替前場

[illegible]

穀肥

神戶豆粕

[illegible]

砂糖

大阪現物

[illegible]

大阪清算

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

(明治卅一年五月九日第三種郵便物認可)

臺灣日日新報
日本夕刊共十六頁
編輯兼發行人 佐々木 [illegible]
臺北市榮町四丁目 發行所 臺灣日日新報社

主婦之友 十二月號發賣

評判の子供繪雜誌つき

別冊附錄 型紙つき 冬の婦人子供服

初心の方にも手縫で出來る新型冬服

大流行の冬服が夏の簡單服なみに手縫で出來る仕立方を一流大家が卅五種も發表。冬物には初めての型紙つき仕立方で初心の方にも手輕に仕立てられるので大評判。むづかしい冬服の仕立も「主婦之友」の附錄一冊あればどんな新型でも自由自在です。型紙つきですから初心の方にも面白いほど手輕に出來ます。高い仕立代もいらず廢物利用も出來るのでトテモ經濟的だと大評判

▲赤坊用ハーフコート ▲赤坊用ケープと帽子 ▲三つのお祝の女兒服 ▲五六歳男兒オーバー ▲五つのお祝の男兒服 ▲五六歳用女兒ドレス ▲五六歳用女兒上被り ▲五六歳女兒新型帽子 ▲五六歳女兒用防寒着 ▲テンプル型オーバー ▲六七歳用新型女兒服

▲七つのお祝の女兒服 ▲七八歳女兒オーバー ▲七八歳男兒オーバー ▲男兒オーバーオール ▲八九歳女兒用通學服 ▲十歳前後女兒用下着 ▲十歳前後新型女兒服 ▲十一二歳女兒用帽子 ▲十一二歳女兒服一揃 ▲十二三歳女兒ドレス ▲十三四歳女兒用下着

▲十四五歳女學生洋服 ▲十五六歳女學生洋服 ▲十七八歳女學生洋服 ▲温かい婦人下着一揃 ▲若い婦人向ワンピース ▲職業婦人向のスーツ ▲若婦人用新型オーバー ▲婦人洋服用の上被り ▲若い婦人向の新型手袋 ▲婦人用の[illegible]帽子

ひとのみち教祖に貞操を蹂躙された少女の父が語る

生神様と崇める老教祖に我が子の純潔を奪はれた父が悲憤やる方なく、たとひ娘の生涯は葬られても、一家は餓死しても、事件の眞相を「主婦之友」に通じて世の母たる人々に訴へんと血を吐く思ひで發表した悲痛な告白です。年頃の娘をもつお母様方は、我が子の貞操を蹂躙された父の涙の告白を必ず御一讀ください。

判事と檢事と辯護士が[illegible]を語る座談會

[illegible]

わが[illegible]の告白記

滿洲の曠野に花と散った戰死軍人のうちでも最も悲慘な家庭に、悲しみの名譽の陰に泣く母の心境に感激の手記

[illegible]

脳溢血で御主人に急死された奥様方にお薬を奉り願って[illegible]界の權威佐多博士と[illegible]防や手當を徹底的に發表して頂いた大評判記事!!

新鋭の人氣作家 横光利一氏と吉屋信子女史の[illegible]一問一答

新鋭朝の人氣作家横光利一先生と吉屋信子女史の一問一答。横光先生の戀愛と結婚觀が「主婦之友」に初めて發表されたので大評判です。

男物 女物 和服一揃の早縫祕傳

男物袷と長襦袢がどんな初心の方にも短時間に縫へる早縫祕傳が「主婦之友」に發表されて大評判!

神經痛とリウマチがキット治る療法

神經痛やリウマチが[illegible]のやうに治る療法が「主婦之友」で大評判。お金のかからぬ新療法です

慢性病のある婦人が安産した方法

[illegible]病や胃腸病の婦人が安産した方法で大評判。[illegible]

背が二寸は必ず高くなる新方法

中年の婦人でも二寸はキット伸びるといふ不思議な方法。ごく簡單です。方法は[illegible]ぐお試しください

七五三のお祝の少女の着付と化粧法

決して着くずれない七五三のお祝の帯の結び方や可愛い化粧の仕方[illegible]

支那問題と重大時局 下村海南

日本と支那の文化上の[illegible]

菊池寛先生の評判の長篇小説

菊池寛先生の小説の中でこれほど大評判となった戀愛小説は他にない。大熱狂!

評判小説 人妻椿 小島政二郎

評判小説 子は誰のもの 吉屋信子

評判小説 男の償ひ 竹田敏彦

小説 [illegible]の花 [illegible]

小説 [illegible] 中野實

世界女見物記 西條八十

品行方正の夫を持つ妻は油斷すべからず

結婚したいといふ娘や妻の[illegible]

特別畫報 秋から冬の生花

生花大家十五人の家元が「主婦之友」に競つて發表された秋から冬の生花大畫報です。

[illegible]の人氣者が語る[illegible]

天中軒雲月 [illegible]の[illegible]物語

片親の子供を如何に育てるか

子供に風邪を引かせぬ育て方

家族本位の便利な中流住宅

十一月のお祝ひのお料理

肉を使ったお惣菜向き料理

我が家自慢の[illegible]料理

主婦之友 十二月號 五十錢

来友會の匪徒陰謀事件
臺灣には尚この黒點が残る

一

過去の夢と化し去つたものとのみ考へられてゐた匪徒事件なるものが、昭和年代の今日に於てさへ陰謀を醞した無かつたといふ一事は、臺灣統治の上に可なり意味深長なる示唆と暗示とを與ふるものと思ふ。一昨年九月、検擧を見た秘密結社来友會事件の如きは、この點にかて尚と検討を加へ置くべきものと考へる。もう匪徒事件など絶對に無しと一般に安心してゐた大正二年に、遽かに勃發して臺南廳下タパニー支廳下の派出所その他が襲撃され慘禍を呈したのは彼のタパニー事件であつた。今度こそ大丈夫と考へられて泰平を謳歌してゐた昭和五年に、晴天の霹靂として一世を震駭させたのは彼の霧社事件であつた。

二

この事件による大慘行は、十月廿七日、霧社の公學校に於ける運動會當日、日の丸の國旗の下に於て敢行され、警察官及び其家族その他日本人百三十餘名が犠牲となつた。之がため臺中州下の警察官總動員は勿論、軍隊も出動して霧社兇蕃に對し徹底的の膺懲を加へたことは今尚世人の記憶に新たなる所である。タパニー事件に至つては團結余清芳、羅俊、余烏秋等に對し數回に亘り死刑の判決あり、其總數は數百名に及んだ筈である。

三

最近の来友會事件が、尚計畫中であつて未然に一味を検擧し得たことは、流石に本島警察網の完備を物語るものであり、本件検擧に關係せる當局に對しては多分の敬意を表するものである。事件の内容は其筋發表のものに明かである通り、煽動者があつたこと、無學文盲の徒が之に附和雷同したこと、及び之を計畫せんとするに至らしめた何等かの不平不滿が存在したこと等、今までの多くの匪徒叛亂事件に見る通りの要素を具へてゐる。この中にあつて、最も吾等の心膽を寒からしむるものは、無智文盲の徒の盲動であることだ。来友會事件に依て検擧された者を見るに、高等教育を受けたものは首腦の一人李俊徳のみで、他の大部分は初等教育さへ受けた者なく、其の職業も無職、日傭、或は苦力、行商人等で如何に無學者に煽動の焔が燃え移り易いかを如實に示してゐる。

四

之によつて観れば、先づ第一に煽動家の存在が最も危險であり、之に次いでは眼に一丁字なき無學文盲の徒の妄動が注意されねばならぬ。更にもう一つは、不平不滿を醸成させて、恐しい夢を描かせる様な環境を作らぬことだ。この三つの中、第一の煽動や流言を事とする陰謀家や反國民的思想の持主に對しては、平素司法警察の監察が極めて必要であるが、更に第三の不平不滿の空氣醸成についても、地方警察官としては深く留意し、苟くも無辜の民をして泣かしむるが如き事無きを期さねばならない。

五

第一の點は、今日文明國家が當然爲さねばならぬ「無學者根絶」の教育普及に邁進する。之がためには多年に亘つて議論を重ねて來た義務教育制度の實施を具體化さしめねばならぬが、然し此問題にも種々悩みがあり、遽急は期されない様である。殊に本島には、内地等には見られぬ「行政區域外」と稱する奇異なる山地地區があり、茲には更に未開なる蕃人が居住してゐるのであつて、不時の勃發事件への危惧は依然として存續してゐることを記憶し置かねばならない。之を要するに、吾等は、本島から一日も早く文教その他の力に依て、「蕃害の黒點」たる是等の暗影にして危險なる部分の一掃を期すると共に、此の危險なる黒點は今尚は厳存しを活事實を寤寐の間にも忘るる無きを要望いたさねばならぬ。

四相會議で愈よ國營の大綱決定
電力問題最後的解決へ

【東京十九日發】電力統制問題に關する最後的四相會議は十九日午後三時四十分から首相官邸に開かれ賴母木遞相はじめ馬場藏相、小川商相、前田鐵相の關係各閣僚出席先づ前田鐵相より過般來數回に亘る三相會議の經過並に結果を報告したる後民有國營案を基礎として協議の結果別項五項目を加味して關係法案の立案に着手することとなつた而して賴母木遞相は二十日の閣議席上これが經過を報告し諒解を求め四相會議の結果を基礎として遞信當局の成案を急ぎ改めて政府案としての承認を求むることに決し午後四時二十分散會した

決定した修正事項

【東京十九日發】十九日の四相會議の結果電力統制強化に關する遞信省案中左記事項を修正することを申合せた

一、一定年限内に於いて株主の請求ある時は設備會社をして社債又は借入金に依り額面をもつて株式の買入償却をなさしむること

一、電力特別會計に於いて借入金又は餘裕金をもつて設備會社の株券買入の途を拓くこと

一、出資財産の評價委員會には當業者をも加へること

一、事業の經營に斯道の權威者を委員として參加せしむること

一、法案の名稱は「電力國家管理法案」となすこと

修正案を承認
賴母木遞相の態度決定

【東京十九日發】電力統制強化に關する具體案に就ては十八日の三相會議の結果同法案を「電力國家管理法案」と改め遞信案に對し修正並に希望決議をなしたに對し賴母木遞相は十九日午後前田次官と打合せた上午後二時より首腦部會議を開いた結果三相會議の決定を承認することに最後決定をなし賴母木遞相は午後三時三十分より開かれた四相會議に臨んだ（寫眞は賴母木遞相）

修正案……現物出資に對しては會社又は特別會計をして株式を買收せしむることを得

希望決議……一、評價委員中に當業者を加へること

一、會社の組織運營に關しては成るべく民間經驗者の意思を尊重すること

設備會社には配當を保證
賴母木遞相談

【東京十九日發本社特電】賴母木遞相談

今日三相から提示された條項は民有國營の根本主義に觸れるものでないからこれを承認した、株主の請求に應じて設備會社が買入れ償却する株式數量は制限を設けず要求ある丈けいくらでも買入れをなさしむるのである

が設備會社の株式に對しては政府は最低四分の配當を保證するから無制限に買入れ請求が殺到することはあるまい、また買入れ資金の財源たる社債は會社資本の二倍まで發行し得る仕組であるから買入れ資金の調達も不自由ではない

これ以上の名案なし
前田鐵相談

【東京十九日發】前田鐵相談

四相會議は簡單に片付いたが政民とも夫々の機關で研究中だから議會通過には尚相當な苦勞があらう、政府としては苦心の結果作成した案だからこれ以上の名案はないと思ふ

政府案の基礎成る
散會後馬場藏相談

【東京十九日發】馬場藏相は語る

三相會議で決定した修正案を今日の四相會議で遞相に傳達したので政府案の基礎は茲に出來上つた譯である、然し法案の中には遞信省側で練らなければならぬ技術的な事項もあり、四相會議で完全に一致を見た、[illegible]は遞信大臣から説明して諒解を求めることとならう、しかしこれはまた正式決定でなく單なる[illegible]

奏任級の異動 廿一日發令
手續順調に進行

[illegible]

蔣介石氏歸京

【南京十九日發同盟】杭州會議を終つた蔣介石氏は十九日午後一時十分飛行機で南京に歸つた

近く西安へ

【上海十九日發赤星本社特派員】蔣介石氏は杭州に於て韓復榘、徐永昌ら北支代表を招致し北支問題を中心に對日方針を協議中だつたが更に蔣介石氏は近日中自ら西安に乘込み北支第二段工作に當ると云はれる、西安乘込の目的は主として北支軍事の調整にあり蔣氏は北軍に對し何等かの積極的處置に出るのではないかと見られる

馮玉祥鄭州へ

【北平十九日發同盟】抗日人民戰線に狙撃してゐる馮玉祥は國民革命軍河南分會成立式參列の名の下に近く南京より鄭州に赴く豫定である、右は軍事委員會副委員長の資格で蔣介石を代表し過般來鄭砂線一帶に集結されてゐる中央軍十餘師の配備状態視察及び各所に構築されたトーチカの實地檢分を兼ね舊部下たりし二十九軍にも相當働きかけ察綏政權を牽制せんとする意圖を有するものと解さる

蔣駐ソ大使は二十四日出發

【上海十九日發同盟】杭州會議に出席し蔣介石氏と重要協議を遂げた新任駐ソ大使蔣廷黻氏は十八日南京に向つたが二十四日上海發十一月十二日モスクワ着任の豫定である、蔣大使着任後開始さるべき國民政府の新ソ外交は我が對ソ外交に重大影響を及ぼすのみならず十九日より再開さるる日支交渉殊に防共問題に非常な牽制力を與へるものと注目されてゐる

滿洲石油增資

【新京十九日發本社特電】滿洲國内及び關東州に於ける石油需要の增加は現行資本金五百萬圓の滿洲石油株式會社を以てしては不足を告げるに至つたので之を二千萬圓に增資する事となり内三百五十萬圓は政府引受けとすると決定した

重慶成都間の鐵道 佛支合辦で敷設
取極め成立して正式調印

【上海十九日發同盟】國民政府は四川開發の大動脈たる重慶、成都間の鐵道を佛支合弁をもつて敷設するに決定しフランス・シンジケート團と國民政府交通部との間にこの程具體的取極め成立し正式調印を了した旨十九日中央通信をもつて發表した

フランス・シンジケート代表フォンテーヌ氏、中國建設銀公司經理魏文彬氏外二名は十六日飛行機で上海發成都に向ひ十七日成都で四川省政府主席劉湘氏以下と會見して工事着手の具體的打合せを遂げ工事はフランスより材料の到着次第開始されることとなつた

佛國社會黨がクーデターか

【パリ十八日發同盟】社會黨機關紙ポピュレールの報道に據れば極右團體フランス社會黨は十九日を期しラロック中佐指揮の下にクーデターを決行、勞働總同盟其他を襲撃する計畫と云はれセンセーションを起してゐる

人民戰線を死守せよ
ブ佛首相演説

【オルレアン十八日發同盟】フランス首相ブルーム氏は十八日夜當地の急進社會黨聯盟支部の招宴に臨み人民戰線の強化を力説、急進社會黨の支持を要請した如く演説した

急進社會黨の一部に最近の勞働罷業は共産主義者の煽動に依るものであるとて憂慮されてゐるが勞働大衆を代表する政黨は人民戰線を死守せねばならぬ、尤も共産黨は政府部内の異分子ではないかとの疑念を生じてゐるのは事實である、萬一共産黨が政府を見捨てれば議會の解散より外にない、現政府は飽迄國内左右兩翼の過激分子を抑壓し共和制の秩序維持に努むる決意である、フランス人民戰線内閣のコースはあらゆる立憲内閣のそれと同じく國民の總意の上に確立されてゐる、このコースを脱線する時フランスは半歳を出でずして戰爭に直面する他ない

議會開會期の變更 政府側反對を表明
委員側は强硬意見

【東京十九日發】議院制度調査會議會開會期變更に關する特別委員會は十九日午後二時半首相官邸に開會、委員長林博太郎伯以下各委員、關係官出席、劈頭次田法制局長官は各省の豫算提出の都合上十一月議會召集に對し否定的態度を表明しこれに對し山崎、黒田、西の委員と次田法制局長官、川越大藏次官との間に質問應答あり最後に濱田委員より

一、政府は帝國議會の審議機能擴充のためこれと關聯を生ずる行政機構の刷新を行ふ意思ありや

二、政府は必要あらば會計年度の變更を行ふ意思ありや

の二點を提示し

「この點に對する政府の決意判明せざれば委員會において審議をするも無益である、依つて林委員長は近く廣田首相と會見しその決意を質した上委員會を開會するや否や決定されたい」

との濱田氏の開陳あり各委員これに賛成し林委員長と廣田首相との會見結果を待ち次回委員會日を決することとし午後四時半散會した

政治季節に入る
二大難關を前にして首相の態度注目さる

【東京十九日發】行政機構改革問題に對する政府の意向は來春議會終了前に實施する事に對し飽く迄反對の態度を持してゐる、而して軍部側も實施期については或る程度條件付で讓歩するものと見られるが改革の樹立と斷行の公約については軍部側の强硬要望の貫め遂くも今年中には何等か態度を表明せざるを得ぬ情勢にあり、廣田首相は同問題につき愼重考慮してゐるが首相としては先づ各閣僚の意見を聽取する一方、調査局で行政機構の全面的再檢討を行はしめ其の結果或る程度の腹案を得たる後愈々陸軍との折衝に乘出すものと見られ、從つて同問題が表面化するのは首相が觀艦式陪觀から歸京した後と見られるが、一方政府當局の最大難關とする明年度豫算問題も月初めから愈々本舞臺に入る譯で膨大な軍事豫算、行政機構改革問題、共に軍部を中心とする二大難關を控へてこれを如何に處理するか、本格的政治季節に入つて廣田首相今後の態度は注目の焦點となつてゐる

辭令

【東京十九日發】商工次官 竹内可吉 對滿事務局參與被仰付

協議機關を設置 税整案を統一
實效を期する爲に

【東京十九日發】[illegible]

川越、張の會見
我大使館コムミユニケ發表

【南京十九日發同盟】川越大使と張外交部長との第四次會見は十九日午後三時より約三時間半に亘り外交部長官舎に於いて行はれた、右會見終了後我が大使館では左のコムミユニケを發表した

川越大使は午後三時張群氏と會見、日支關係に就き折衝を遂げたが尚未だ意見の一致を見ざる點あるに就き近く更に會見の上引續き討議することとなれり

糖聯理事に中瀨氏内定
各社協議會の結果

【東京十九日發】日本糖業聯合會では十九日正午より丸の内工業倶樂部に於て各社協議會を開催、新設常務理事の銓衡を議した結果前總督府殖産局長中瀨拙夫氏を推すことに内定、今月末臨時總會を開き正式承認を求めることになつた

拓務省の課長異動
本多、增本兩氏榮進

【東京十九日發】拓務省では内外地局長級異動に伴ふ課長級異動を決定、十九日左の如く發令した

拓務書記官 今吉敏雄 大臣官房秘書課長兼管理局管理課長を命ず

同 武田寛 大臣官房文書課長兼拓務局拓務課長を命ず

同 [illegible] 官房會計課長を命ず

同 [illegible] 理財課長を命ず

同 [illegible] 地方課長を命ず

[illegible]

山縣内務局長

【東京十九日發本社特電】[illegible]

總督が退官者を招待

[illegible]は、度々會つたことがない[illegible]にもお話することがあ[illegible]、この二十一日には李王殿下の御招待を受けてゐるからどうしても栃木へ歸らねばなりません、それから二十五、六日まで挨拶を濟まして再び上京、二十八日小濱前局長と東京を出發し二十九日出發郷里山口に向ひ福岡にも立寄つた後來月三日門司出帆の便船で赴任の豫定です云々

稿元事務官は依願免本官

總督府事務官稿元吉氏の依願免本官の發令は十九日附を以て行はれ、その後任に高雄郡守[illegible]中田氏も退官、[illegible]の後任を見たが、更に川副[illegible]退官の手續[illegible]ある

臺中州知事 [illegible] 二十一日赴任

[illegible] 歡迎會

堀田氏は廿六日離臺

[illegible]の歡送迎會を梅屋敷に於て開き松岡、石井新舊兩市尹、惣瀬助役市參與三十餘名出席主客歡をつくして九時過ぎ散會した

前交通局總長堀田鼎氏は豫定を變更して來る二十六日の吉野丸で離臺することになつた

督府辭令（十月十六日）

判事 從七位 坂本義雄
任督府法院判官 敍高等官七等

府技手 神谷次郎
任督府技師 敍高等官七等

臺灣高雄州公立公學校長 原井正義
同 丸山系
同 三谷節
高等官七等を以て待遇せらる

臺灣高雄州公立小學校長 下平加賀雄
臺灣高雄州公立公學校長 木本富三郎
同 濱田勳夫
同 巨荻利一
同 是川榮松
臺灣新竹州公立公學校長 兒島清太郎
同 松尾靜治
高等官八等を以て待遇せらる（以上內閣）

督府法院判官 坂本義雄
十級俸下賜
補臺北地方法院合議部判官兼臺北地方法院單獨部判官

府技師 神谷次郎
十一級俸下賜
總督官房營繕課勤務を命す

地方技師 前田兼雄
同 大橋準一郎
同 川中喜造
沖繩縣へ出張を命す

交通局副參事 從七位 山澤次郎
任遞信事務官兼遞信局事務官
敍高等官七等（內閣）

府事務官 山本眞平
總督官房調査課長兼務を命す

人事

▲片山浩三氏（遞信部工務課長） 遞信省工務課長會議出席と事務打合せのため二十二日ダグラス機にて内地へ出張

シナチク

人事異動と云へばああか、こうかと下馬評の賑ひ位ならまだしも飛んでもない臆測が飛び出て來るなんぞは[illegible]の一つで餘り面白く無い特異な風景で神聖なるべき人事をまるで競馬でも見るやうに心得てゐるのは感心出來兼ねる點で、官界一般はもつと冷靜を取戻すべきである▲奏任のうちで府課長、州事務官級はどうやら明日發令の事になるらしいが、それから地方理事官、郡守級の異動が來月に入るとすると、之が濟むまでは國內の官吏はまるでヒステリー症状なんで、此際當分官界はかうした空氣の進展だからか「人事」よりも「任事」に對する關心をもつともつべきだ▲今度は十數名に上る勇退者を出したが、この勇退振りにも仲々振つたのもあるらしく、これは餘りにも[illegible]

本日夕刊共十六頁

東洋製糖株式會社公告
株式名義書換停止
昭和十一年十一月二日より第四十九回定時株主總會終了の日迄之を停止致候

第二十回決算公告
（自昭和十一年四月一日 至昭和十一年九月三十日）
貸借對照表

貸方	圓
資本金	二、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
諸積立金	一六二、〇〇〇・〇〇
假受金	[illegible]
諸向貸勘定	[illegible]
鐵道勘定	[illegible]
社員保證金	[illegible]
支拂手形	一八二、〇〇〇・〇〇
借入有價證券	一八二、〇〇〇・〇〇
雜勘定	[illegible]
繰越及當期益金	[illegible]
合計	三、二一七、二四[illegible]

借方	圓
拂込未濟資本金	七五〇、〇〇〇・〇〇
地所、建物、船舶什器、有價證券	一、[illegible]
假拂金	[illegible]
諸向借勘定	[illegible]
鐵道運賃後拂擔保金	[illegible]
保證及信認金	[illegible]
雜勘定	[illegible]
當座預金	[illegible]
現金及振替貯金	[illegible]
合計	[illegible]

臺灣倉庫株式會社

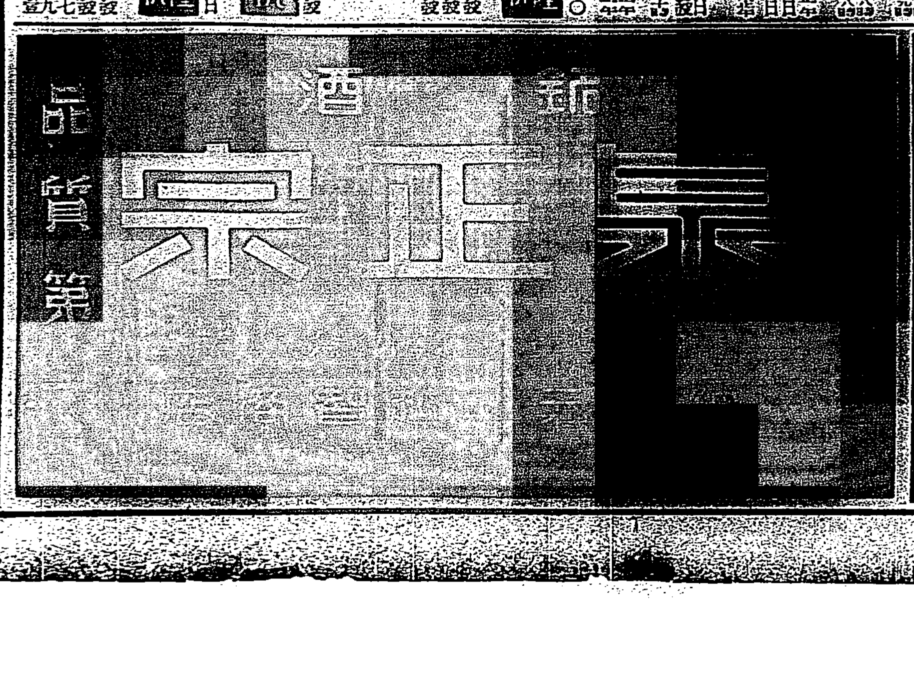
洋蘭特價組物
A組 [illegible]
B組 [illegible]
●洋蘭組合 [illegible]
湖州郡枋寮庄 慶春農園

大阪商船 臺灣出帆
◎基隆出帆
神戸門司行 瑞穗丸 高千穗丸 蓬萊丸
福州上海行 盛京丸 長沙丸
廈門・香港行 廣東丸 香港丸
福州廈門汕頭行 大球丸 河南丸 武昌丸
天津大連行 大華丸 中華丸
沖繩行 湖北丸 湖南丸
其他 [illegible]
◎高雄出帆
馬公行 壹岐丸
廈門・香港行 福建丸
東京直行 東山丸 宏山丸
其他船便多數あり 臺北電話二八五〇

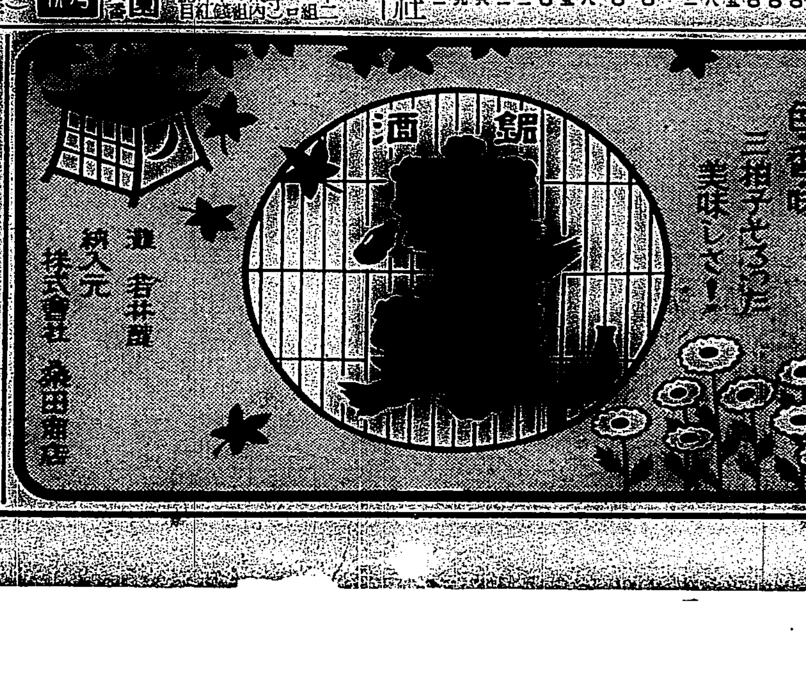
近海郵船 臺灣出帆
門司神戸行 大和丸 吉野丸 朝日丸
大連仁川行 岩手丸
上海行 [illegible]
香港行 [illegible]

辰馬汽船出帆

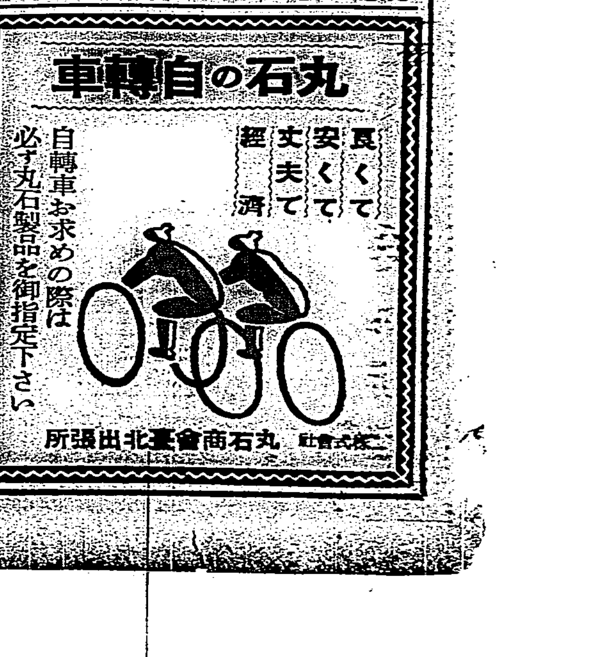
大連汽船 基隆出帆
大連直行 [illegible]
丸一組



味で自慢の
命味噌
製造發賣元 合資會社 田邊商店



御婚禮の御仕度は
桐簞笥・鏡台
藤生簞笥店
臺北市本町二 電話二五〇六番



丸石の自轉車
良くて
安くて
丈夫で
經濟
自轉車お求めの際は
必ず丸石製品を御指定下さい
株式會社 丸石商會臺北出張所

全世界の米生產額 四億九千九百萬石

日本は第三位、反當收量では一位

農林省調査成る

一九三三年にかける世界の米作がこの程農林省の調査によつて判明した、右によれば全世界にかける米の

作付反別 は總數五千七百七十七萬七千二百九町歩で、最も作付の多いのは、英領印度の三千三百七十四萬五千町歩、次いで支那の千七百卅四萬町歩、日本の五百五十五萬二千八百町歩、印度支那の五百四十二萬二千町歩シャムの三百廿七萬二千町歩の順位、他は遙かに降つて亞弗利加州のマダガスカル五十六萬町歩、セイロンの卅四萬二千八百町歩米國の三十二萬二千町歩これに亞ぎ十萬町歩以上の作付ある國は、伊太利、ソヴエト、滿洲、海峽植民地、佛領ギニア、埃及の諸國である、次に米の

生產額 を見ると、全世界總數で四億九千九百四十四萬七千五百十六石で、最も生產額の多いのは支那の二億八千七百六十七萬九千石で英領印度の二億五千五百八十三萬六千石、日本九千九百六十五萬四千石、印度支那の二千二百十八萬二千石、シャム二千七百六十六萬七千石がこれに次ぎブラジル八百二十八萬七千石、米國の四百十七萬九千石、英領馬來三百二十一萬八千石、伊太利三百二十五萬七千石の順位で滿洲からも百七十二萬九千石の產米がある、いま

生產順位 に作付と收穫を示せば次表の如くである

國名	作付（千町歩）	生產額（千石）
支那	一七、三四〇	二八七、六七九
英領印度	三三、七四五	二五五、八三六
日本	五、五五二	九九、六五四
印度支那	五、四二二	二二、一八二
シャム	三、二七二	二七、六六七
ブラジル	？	八、二八七
米國	三二二	四、一七九
伊太利	一三九	三、二五七
英領馬來	三二二	三、〇三四
埃及	一七八	二、九〇三
世界總數	五七、七七七	四九九、四四七

即ち前表によれば

我が日本 はその作付生產量に於て世界第三位に在るが、單位生產力を見ると世界第一位で首位の支那は作付に於て、日本の三、一倍に達してゐるが、生產量は二、八倍であるに過ぎない、第二位の英領印度は作付は日本の六倍であるが、生產量は三倍に達してゐない、如何に、日本の米生產力が大であり單位收穫が多いかを知るべきである、即ち、日本の水陸稻を平均した一反歩當收量は明治十五年の反當一石一斗九升を百とすれば、昭和八年には反當二石二斗三升二合の指數一八八で實に八割八分の增收率を示してゐる、日本の米作り技術は、かくて世界の追隨を許さぬ發展振りを示したわけである

五十五圓とすれば七百斤なら三百八十五圓が得られるぞといふ

南洋瞥見 21

馬來半島から スマトラへ

小綺麗なメダンの街

總督府營林所 玉手亮一

翌日は早朝から華銀池田氏の案内でまだ見殘してゐるジョホール王宮及び東部のカタティンギ方面視察に出掛ける。王宮は建物は質素だが飾された寶物什器は大したもの王様は大の日本贔屓、市松人形や蒔繪、刀劍等が寶庫の正面に飾られてあるのは嬉しい

▼…**王様御親獵** の象の足を丸刳りにして金具をはめてあるのはグロ。黄金の什器寶石數知れず桃太郎が征伐した鬼ケ島の寶庫もかくやと許り。庭園に日本人會寄贈の茶室が風雅に在る。外來者出入禁斷の回々教大寺院さては王家代々の墓所の內部迄番人にチップを握らすと「さあどうぞ」と來るから驚く

更に東北に自動車を驅る事三十哩コタティンギの護謨園に着く。同園は六千英反の護謨畑が一望のもとに眺められ素晴らしい光景だ。果實は

▼…**所謂在來種** で極めて小さいが仲々味はよい。此の園は手入不十分で破產した華僑ゴム王タンカッキーが密に出資してゐると噂されてゐる。工場はもと隨分不潔不備だつたのが近頃改善されたといふ相だ然るに私の工場視察申込に對し經營の官吏だと云ふのでよい顏をしない。實に生意氣だ。馬來半島の大部分はジョホール州だが約八萬英反の邦人護謨園があるが最近邦人護謨園が海外に進出せんとしつゝあるのを目の敵にしてゐるわけだ。隣接英國が今盛んに手入しつゝある軍港の一部巨大なる浮ドック等を遠望、邦人墓地に參詣し寶殿の中に祀られた大神宮を參拜、夜新嘉坡の遊園地、大世界、新世界を散策する

▼…**共に支那人** の經營で種多の見世物等が揃ひある點どいふと色彩の氾濫、ダンスホールに入ると白色、黒色、褐色など各種のダンサー中に本島出身と云ふ本島美人もあつてサービス大いに努めてくれたが野蕃な私踊つてやれなくて氣の毒だつた。

翌八月十一日慌しい馬來の旅を終つて午後二時四十五分ケーエルエムの和蘭行ダグラス機に搭乘ルで一路、金剛、萬峰喰ふ暇もなくメダン總領事館を指して飛ぶ。馬來半島の上空から見れば流石濠洲のゴム一色、やがてマラッカ海峽に出でスマトラに入る。スマトラもメダン附近に來るとゴム園、茶園、煙草園と綺麗に開拓されてゐる。二時間三十五分でメダン着、唯一の邦人旅館三井の宮本氏に案內され市內觀察

▼…**資源豐富な** 北部スマトラの中心市街とて現在人口僅かに八萬だが五十萬を近い將來に豫想してすべての施設頗る大きい市場の如きも染勝もない彪大な建物が四棟も立つてゐる。現在なら一棟で事足ると云ふ不合小氣味のよい街だ。煙草會社の大きなのがある。飛行會社案內でホテルボーエルで一泊、金剛、萬峰喰ふ暇もなく五時半難陸飛南に注出して航空時間四時間十五分シャム時間十一時十五分餅合近郊ドンマンス飛行場に着陸した

臺灣製糖の總會

繰越金增大、配當据置

來る廿八日東京開催

臺灣製糖株式會社の今期定期株主總會（第五十六回）は二十八日午前十時東京市帝國鐵道協會にて開催されるが議案に株主配當年一割二分の利益金分配案議決及び第三十六年度後半期營業報告書、貸借對照表、財產目錄及損益計算書承認の件の外

一、取締役五名、監査役一名任期滿了に付き改選の件

一、會社を代表すべき取締役二名選任の件

一、退任取締役に慰勞金贈呈の件

を附議することになつてゐる、尙損益計算及び利益分配案は次の如く餘裕綽々たるもので業績ますます向上してゐる

△損益計算

總收入金	三三、三六二、〇三〇圓
總支出金	二三、八二六、六三六
差引當期總益金	八、四三五、四三六
內繰越建築其他消却金	一、〇〇〇、〇〇〇
再差引當期利益金	七、四三五、四三六
前期繰越金	六、三三五、五三八
合計金	一三、七七一、〇三四

△利益分配案

法定積立金	八〇〇、〇〇〇圓
別途積立金	一、八〇〇、〇〇〇
配當平均準備積立金	一、〇〇〇、〇〇〇
株主配當金	二、五四〇、八〇〇
恩給及扶助基金	三〇〇、〇〇〇
製糖及副業研究基金	三〇〇、〇〇〇
後期繰越金	七、二〇一、二三四

土木協會代表委員

二十三、二十四兩日臺中にて開催の第二十回全島商業大會へ臺灣土木建築協會より提出する議案は勞力調節方建議の件であるが、大會に出席する代表委員は次の五氏である

藤江醇三郎、園部良治、新見喜三、池田好治、紺田隆太郎

高風に選動は甘蔗と棉とを一緒にやるべしとの考へを持つ樣になつた

益々有望なる 臺南州の棉作

來年の植付はどれ位 增加するか見當つかず

殖產局 山田技師談

殖產局の山田技師は臺南州產業調査會出張の序を以つて臺南州下の棉作狀況を視察して歸府したが語る

總督府が臺南、高雄の兩州下に棉作指導圃（臺南二十甲、高雄十甲）を設けて一般農民への棉作奬勵の見本を示しつゝあることは周知の通りであるが、昭和九年から今年まで三ケ年間にかける指導圃農民の棉作技術の向上は著しいもので、此のことは綿棉の甲當收量比較を見るも明かなところである（十一年は豫想）

昭和九年	三七九斤
同十年	四六二斤
同十一年	七〇〇斤

右の樣な實狀であるから、この指導圃を中心に一般農民が自發的に棉作を實行し出したのは當然のことで臺南州下には早くも平地に五百甲、山地に二百甲といふ樣に栽培地が擴張されるに至つた、殊に虎尾郡の如きは百八十甲もの集團的栽培地あり、之は何れも甘蔗の間作として作られて居り、一月見ても實に壯觀なものである、またその成績も極めて優秀である、とにかく甘蔗を一年半かかつて作る間に同じ土地に棉一作が餘分にとれるのであるから百姓が之に喰ひつくのは當り前であらう、此の勢ひで行けば來年の棉作はどれ位增加するか想像もつかぬ程である尤も本年は天候順調で寧ろ出來過ぎの感があり、甘蔗の栽作と比較對照して農民達は天候の異變に處する尊い經驗を體得したのである、一方製糖會社としては當初の間は棉が盛んになれば甘蔗の對抗作物になるのではないかとの懸念を持つてゐた様であるが、昨今は寧ろ進んで之を奬勵する樣になつた、詰まり蔗作奬勵の場合に「棉を同時に植ゑればそれだけ餘分の收入」（臺北日斤

甘蔗の植付進捗

九月迄に八萬餘甲

糖業聯合會臺灣支部調査によると昭和十一、二年期蔗園九月中の植付實績は二萬九千百八十三甲にして八月迄の植付濟五萬一千四百五十八甲を合せて八萬六百四十一甲に達し、植付豫定面積十二萬一千七十四甲に對して六割六分六厘強に相當す、九月に入り米價騰落したので米作に比し蔗作が相當有利な採算となり甘蔗の植付一層順調に進捗したわけである、九月末迄の植付實績を各社別に示せば次の通りである（單位甲）

會社	植付豫定	內九月迄の植付濟
明治	二三、〇〇〇	一六、〇八
大日本	二九、五五二	一八、六六八
鹽水港	一〇、一〇〇	五、三九三
帝國	一〇、一二〇	三、〇九〇
昭和	七、三二五	三、五一八
新興	二、〇〇〇	一、二六〇
臺東	一、〇〇〇	[illegible]
臺灣	三、二五〇	二、二五七
合計	一二一、〇七四	八〇、六四一

[illegible]

吉野村に 馬產組合

全島に魁け 創立さる

殖產局農務課の福井氏は花蓮港廳吉野村の馬產組合創立總會に出席して歸府したが語る

總會開始前に吉野村小學校校庭に五十頭の牝馬（種頭總督府から貸下げたもの）を繋いで體長以下之を檢分した、本組合は現在馬を飼養してゐる者を以つて組合員（六十數名）とし、左の如き馬產關係諸事業を行ふことになつてゐる、馬匹の改良繁殖、飼養管理の改善、農具の共同購入、飼料の栽培、各種品評會等、臨事十名は各部落の組合員の中から選出された、とにかく吉野村は滿濱組長が夫々之に當ることとなり、組合長には中島民會長、副組合長には清水至組長が夫々之に當ることとなり、臨事十名は各部落の組合員の中から選出された、とにかく吉野村は滿濱に於ける馬產の發祥地であり、また馬產組合も全島に魁けて設けられた次第である、この點大いに意義あることで、全島各地に於ても次第に之に倣ふものが出て來るであらう

販賣統制を目的の 臺灣板硝子販賣會社

資本金二十五萬圓で創立

本島に移入せらるゝ板硝子は百平方尺入約六萬五千箱にして之が販賣に從事するもの全島に六十餘名あり中にも本島人の業者頗る多く近年同業者の競爭激甚を極めてゐる實狀に鑑み臺北、基隆の主なる業者が發起となつてさきに臺灣北部板硝子同業組合なるもの組織されたが同組合が中心となつて全島に於ける板硝子販賣の統制を圖つて來たのであるが、何分充分な效果を收め得ないので今度共販に近い統制機關として臺灣硝子販賣株式會社なるものを設立し內地の製造會社からの仕入は此の販賣會社に於て纏めて行ひ島內販賣會社より仕入の同業者は總て販賣會社の株主たる原價で供給を受け需要者に販賣することとし從來內地の製造會社と直接取引して來た臺北の荒木、前田硝子店と臺南の前田硝子店は販賣會社に合流し內前田硝子店と臺南の岡吉氏の折合はない爲め未だ合流するに至らず勞ひ販賣會社と臺中の立場にあり、又全島の同業者中臺南に三軒、高雄に一軒販賣會社に加入せぬ者あり同社に屬する同業者と競爭してゐる樣なわけにて販賣統制の完璧を期するまでには至つてゐないが競爭者も漸次販賣會社に合流すると共に販賣統制の實效も今後徐々にあがるものと期待されてゐる、販賣會社は資本金二十五萬圓內四分の一拂込で九月二十一日臺灣商工會議所にて創立總會を開き臺北市京町二ノ二番地元東海カメラ出張所跡の二階に本社事務所を設け重役の顏觸れは次の如くなつてある

取締役社長前田久吉、專務取締役西山久二、常務取締役天野正雄、取締役森永喬太郎、河合正太郎、林木桂、郷山恩、監査役三谷芳太郎、謝蒼慶

右の內前田社長は本島硝子界の元老として知らるゝ臺北前田硝子店主、西山專務は氏の弟男、天野常務は北部板硝子同業組合の副組合長で京町秋田硝子店の經營者である、尙同社の株主總數は六十名である

大藏省銀行局で 動產抵當法を考究

仕上信用制度も設定か

【東京特信】大藏省銀行局では中小金融の圓滑を期するため目下動產抵當法並に仕上信用制度の創設を考究中であるが、出來得れば來る通常議會に提出し明春から實施する模樣である、即ち動產抵當法設定の必要は民間に於てもかねてから要望してゐたのであるが信託業務の方法をとれば現在でもこれが金融に支障はないので今日まで問題視されてゐなかつたのである

しかし現今の如く中小金融問題が社會問題政治問題として論議されつゝある折柄、信託業務の方法は實際上不便であるためこの動產抵當法を考究することになつたものであるが、又仕上信用制度は所謂註文者と生產者間の事であるがこれも民間の一部には利用されてゐるが未だ法制化されてゐないのでこれを法律によつて設定すべく研究を進めてゐるものであるが、政府案を得べく司法省に研究してゐることは事實であるが、何れ近日中に研究してゐる事は事實であるが何れ近日中行かず困つてゐる、何れ近日中未だ議會に出すかどうかは考へてゐない、當方としても通常議會に提案するか否かを決定し度いと思つてゐるが、この法律が出來れば具體案の作成は民法等の關係もあり司法省の專門家に頼まねばならぬから當方の思ふ通りにも行かず困つてゐる、國家中小業者等が金融上便利を得る事は事實であると

町村購買組合の 肥料配給百五十萬噸

金肥消費高の四割四分

【東京特信】內地町村購買組合擴充五ケ年計畫のヤマといはれてゐる昭和十二年の擴充計畫も、事業分量の方に滯りなく決定を突破し、購買事業の中心たる肥料配給事業は近年になき好成績を擧げ、消費組合金肥の年間需要に今一步といふ所まで漕ぎ付けるに至つた

いま昭和十年度（昭和十年十一月から十一年十月）における購買組合の肥料配給を見ると、百五十萬七千噸、六千七百萬圓（數量約一萬四千噸）に比べると二千萬圓增加してゐる、全體から見て小作農家の間に組合の配給量を增やしてゐる狀況にあるが、このことは [illegible] 一步で五割を占めることになり從來通り迅速に進捗すれば本年度には四割四分二厘で、今一步で五割を突破するものと見られる

商況（十九日）

島內米肥

臺米現物相場

	前日比	
南部一期在來米	八、八〇	五高
北部一期蓬萊米	九、六〇	四高
南部二期蓬萊米	九、八五	七高
中部二期蓬萊米	八、八五	六高
北部一期在來米	八、九一	六高
中部一期丸糯米	九、〇五	二高

正米市況後場

（出來不申）

	中限	先限
一期蓬萊米	八九六	九五九
二期蓬萊米	[illegible]	[illegible]
▲二期丸糯米	九九一	一〇六一

基隆在庫米

十九日朝現在

一期蓬萊米	一九、七三三俵
二期蓬萊白米	三、六三三
一期丸糯米	一、五二〇
二期在來白米	一、〇三一
罰	四
蓄米	一〇〇車（三百俵）

高雄在庫米

十九日現在 [illegible]

臺中米價（十九日）

△蓬萊米四等九圓六五錢△丸糯三等八圓九〇錢△出來高蓬萊米一、七八一袋△丸糯一四二袋（臺中市役所）

島內肥料相場

現物賣方・先物賣方

	現物	先物
上海特製粕	二圓三五錢	[illegible]
獨逸硫安	一〇圓五五錢	[illegible]
內地硫安	九圓二五錢	[illegible]
過燐酸（七貫五入）	一圓一〇錢	[illegible]
硫酸加里	四圓〇〇錢	[illegible]

期米

大阪期米後場

[illegible]

東京期米後場

[illegible]

神戸期米後場

[illegible]

各地期米引跡氣配

大阪二九圓〇二　四錢　東京二九

北濱前場雜觀

【大阪十九日發】籌新相場の一巡から連休明けの今朝は場面氣乘薄く諸株部分的小高下區々、日鐵はアナコンダ寄と金塊高騰に突込過ぎ、前引に引返したが後小鉅く日產は中島の大買物寄化に底意強く電力株は民有國營の大綱決定も既に織込濟とて反響薄く鋼管は鐵鋼國策強化に引締り人絹株は三品高に堅く東新も小堅さ活況なく全般的に前機待ちの姿であつた

堂島米況前場

【大阪十九日發】當地產天候不良新潟產地市况を移し當限廿錢方中限十一二方高に先限は商賣筋買ひ東京筋山種買に二十九圓丁度と十一二方上放れ寄付き小口顛れと期近盛返しに〇九錢と跳ねヤレヤレの利喰に一日九圓丁度まで押し期近盛強に〇二錢と下遣りで引けた

堂島米況後場

【大阪十九日發】前場硬化、氣先き筋は更に當市氣々に先は買腰筋、後場に當市氣々に先は賣腰筋で前場退きに二十九圓〇八錢と六丁方上放れて始め買物細り〇六錢と緩み三商〇九錢を高値に結局〇四錢の安値引けとなつた、本日出來高一三二、〇〇〇石

大阪短期後場

[illegible]

東京株況前場

【東京十九日發】連休明の市況はニューヨーク株式暴騰を受け全面的に反撥歩調を見せ就中ロンドン金塊高に金鑛株の好調が目立つた、長期新鐘紡は新鐘一圓二十錢高目立ち人絹株は概ね一、二十錢方引返し砂糖株は日糖、帝糖一、三十錢安ながら臺糖三十錢方小反撥軍需株は押目買ひ擡頭し石川島、三菱重工業、日電工等一圓內外反撥其他浦賀、帝麻、新潟鐵二、五十錢高、東金株は三菱鑛業の一圓五十錢高を中心に日鑛、日產四、九十錢高、炭礦株も二、三十錢方上伸、東拓は朝鮮の颱風被害を嫌氣して四圓六十錢、新二圓方弱落した六、石油、肥料、電力株は何れも二、四十錢小締り東株は弱

東京株況後場

【東京十九日發】新規材料の姿で緊張なく閑散化して引線り気成強く引緩き底堅い成行を示した長期、新鐘株は新も一、二圓高を看て四十錢の區々不透明を免れ砂糖株は雷も小締り日糖は利喰で五十錢安軍需株は買氣一巡の姿となつたが日立、三菱重工業も東も更に五、七十錢方上伸東拓は更に八十錢方弱崩された石油株は日石、北樺油三、四十錢方高く肥料、電力株は臨々保合を見せ東株は全く釘附同樣となり新三十錢安新十錢高と小高下に終つた

島內現株相場

[illegible]

堂島兩建控除俵合

[illegible]

堂島前場先限主なる手筋

[illegible]

堂島兩建控除前場先限主なる手振

[illegible]

大阪長期後場

[illegible]

東京短期後場

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

穀肥

大連特產前場

[illegible]

大連特產況前場

【大連十九日發】休日明の特產市場は歐洲ボンヤリ奧地安出廻增加等多少一齊に崩落した大豆は各限とも各十錢內外下押して寄附きその後も奧地筋と外商の賣進みとマバラの嫌氣投げに軟弱歇調に引けた、豆粕、豆油は商內閑散であつた

神戶市中相場

大豆現物九、二〇同先物七、二〇 豆粕現物三、四八同先物四、八五 小麥內地物九、四五麥粉（百合）四、四〇 硝石現物三、六〇 新滿洲物三、六五 [illegible] 過燐酸15%物一、二五

神戶豆粕

[illegible]

神戶硫安相場

[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

大阪人絹

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

砂糖

大阪清算

[illegible]

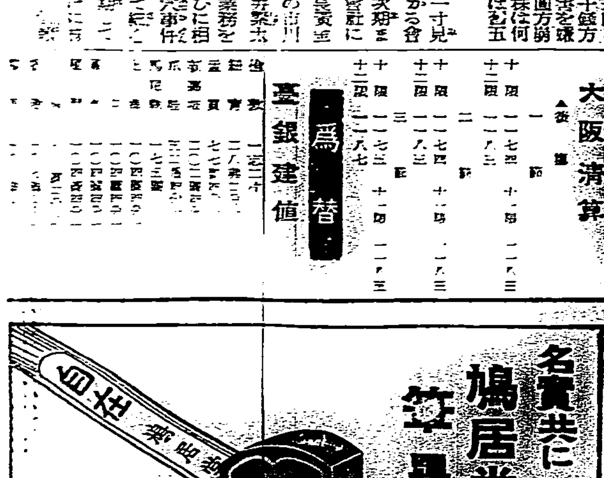
爲替

臺銀建値

[illegible]

東西南北

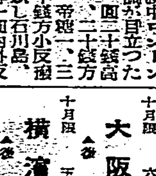
[illegible]



名實共に一致せる 鳩居堂の 筆墨

京都市寺町姉小路 鳩居堂

醫學大學教授 醫學博士 田中友治先生御證明

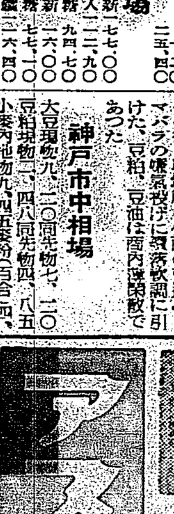

生殖器短小は 青年時代に一人前に治せ

眞空療法研究所

【說明書贈呈】

伊東胡蝶園

名古屋市中區千種通 名古屋衛生研究所

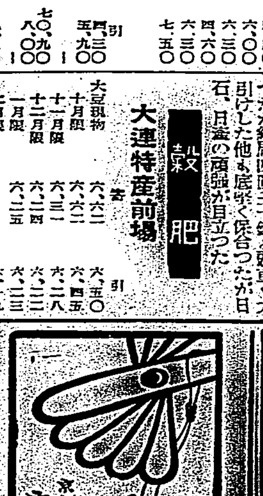


喘息

大學病院公立病院一般醫家藥局に賞用せらる

御印 御記念 入扇

京都大倉三條小路 宮脇賣扇庵



◎雜株投資時代來る！